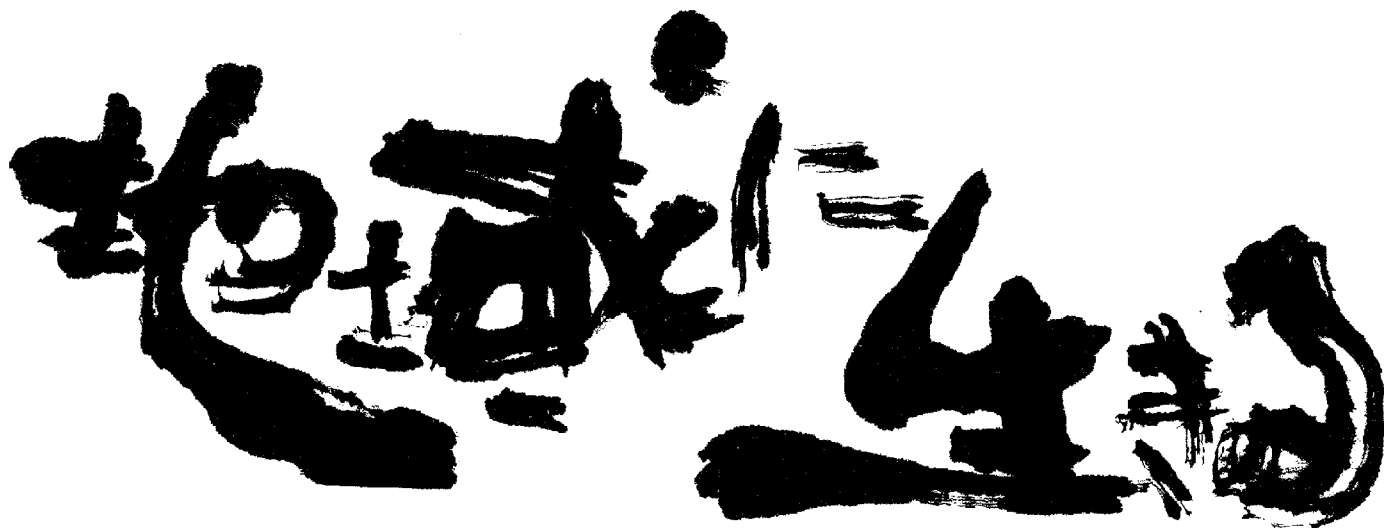


# ひゅーまん ねつとわーく



2011年7月 発行 / 第46号

社会福祉法人北摂杉の子会

〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目6-6 奥野ビル 402 TEL 072-662-8133 FAX 072-662-8155 info@suginokokai.com



ジョブジョイントおおさか 会社見学の様子  
シャープ特選工業株式会社

左上写真：佐藤大輔さん 右上写真：益岡知之さん



## 『発達障害のある人たちと職場をつなぐ』 ジョブジョイントおおさか 開設のご案内



副施設長 たかはし あき こ  
高橋亜希子

ジョブジョイントおおさか

支援員 し き めぐみ  
志岐 恵



平成23年4月1日、発達障害のある人たちに特化した就労支援施設として「ジョブジョイントおおさか」を大阪市淀川区十三東に開設しました。みなさまのご支援のもと、スムーズにスタートできましたことに、深く感謝申し上げます。

今回開設いたしました「ジョブジョイントおおさか」の事業内容と開設までの経過につきまして、ご報告させていただきます。

私ども法人は、平成18年4月に発達障害のある人たちに特化した支援施設として「ジョブサイトよど」（生活介護、就労継続B型、就労移行支援）を開設し、様々な支援ニーズに対する支援サービスの創造とその提供を行ってまいりました。しかし、増大する支援ニーズとその多様化への対応が大きな課題となっていました。その課題を解決するために、また支援の質の向上を目指して「ジョブサイトよど」の施設機能を整理し、就労移行支援事業を独立させると共に、新たに自立訓練（生活訓練）事業を付加した新事業所「ジョブジョイントおおさか」を開設いたしました。「ジョブジョイントおおさか」の開設により、これまで不十分であったアスペルガータイプの方への就労支援の取り組みをより強化したいと思っています。

就労移行支援事業・自立訓練（生活訓練）事業はともに2年間の有期限の事業です。まずは、自立訓練の2年間で就労への下地となる基礎体力と成功体験を積み重ねることで、就労

への準備性を培い、その後、就労移行支援で本格的な求職活動を目指すという支援のプロセスを整えました。自立訓練と就労移行支援を組み合わせることで、最長4年の支援を通して就労を目指していくことができるようになります。

事業	定員
就労移行支援	10名
自立訓練(生活訓練)	10名

発達障害のある人自身が就労準備性と自己肯定感を高めていくと同時に、事業所の方々も発達障害のある人をよりよく理解して頂き、より長く働き続けること支えていくためには、信頼関係や支援体制を積み上げていくことが重要であり、その実現には、一定の時間経過が必要だと考えています。

そして、私たち職員の使命は、発達障害のある人たちそれぞれが有している才能や興味関心を活かし、それを職業場面でうまく適応できるように支援すること、職場の一員として役割を持って、自立して働くことを支援することであると考えています。

次に、提供する支援サービスの内容について、詳しくご説明いたします。

提供するプログラムは、講座・作業課題（実習）・面談の3つの柱を中心として、それぞれに様々な支援プログラムが準備されています。そのプログラムの中から、利用者それぞれの個別のニーズに応じて、プログラムの選択が可能になっています。

## 就労準備プログラム

### 【自立訓練（生活訓練）事業】

定員 10 名/利用年限 2 年  
準備訓練を通して、2 年間で就労に向けて必要な体力と成功体験を積み重ね、自己肯定感の向上に重点を置きます。

### 作業課題（実習）の例

- 軽作業、オフィスワーク（事務補助作業等）
- ビルメンテナンス

### 講座の例

- ライフスキル/コミュニティスキル講座
- リラクゼーション講座
- 体力アップ講座等

講座等の座学で学習したことを、実際の作業課題あるいは実習において実践・体験して頂き、その後の面談で自分自身を振り返る、また、支援者からのフィードバックを行うことで自己理解を深め、そのことを通して、自分自身の就労への課題や目標に沿って歩みを進めていけるようにしています。

特に、講座では「リラクゼーション」の方法について、一人ひとりに応じた「リラクセス法」や「落ち着くアイテム」を開発しながら取り組んでいます。

「リラクゼーション」の取り組みは、発達障害のある人たちへの重要な支援の一つだと考えています。それは、発達障害のある人特有の感覚の問題（例えば音の刺激に異常に敏感であったり）や、コミュニケーション・対人関係の乏しさからストレスが溜まりやすく、その結果、イライラしたり、混乱してしまいやすいことがあります。そこで、日常から「リラクゼーション」の方法を取り入れ、実際にそのような状況になった時に、自分自身に合ったリラクセスの方法やアイテムを使って、落ち着けるようになることの支援をしています。

また、就労を意識した環境や機会をできるだけ提供するようにしています。「ジョブジョイントおおさか」の施設環境は可能な限り「職場」に近い環境・雰囲気を維持することに努

## 就労移行プログラム

### 【就労移行支援事業】

定員 10 名/利用年限 2 年  
職場実習と面談を通して、自分にあった職種と職場環境、働き方を具体的にし、その上で、求職活動を行います。

### 作業課題（実習）の例

- オフィスワーク（PC入力、事務補助作業等）、オフィスワークの出張サービス等
- 職場実習（2週間～2ヶ月程度）

### 講座の例

- 就活実践講座
- リラクゼーション講座
- ミーティング等（意見交換会・勉強会）等



めています。例えば、利用者・職員ともに職場を意識した服装やふるまいをすること、就労や企業を意識していくために月 1 回の会社見学会を開催しています。5月に会社見学会をはじめて実施し、シャープ特選工業株式会社に訪問させていただきました。

そして、これからはどのように求人を開拓し、職場への定着、長く働き続けるための支援をおこなっていくか、私たち職員に課せられた大きな課題であり、責任であります。ハローワークを通しての求職活動はもちろんですが、現在人材紹介会社等と連携した就労支援モデルスキームの開発に取り組んでいます。

最後になりますが、「ジョブジョイントおおさか」という名称についてご説明したいと思います。



います。この名称は、平成18年10月～平成21年秋まで、「ジョブサイトよど」と「アクトおおさか」を中心とした法人内の横断的な発達障害のある人たちの就労支援連携プロジェクトの名称であり、私たちにとって大変思い出深いものであります。“ジョブ ジョイント”という名称に込められた意味と想いは、「発達障害の人たちと職場をつなぐ」という、わかりやすく明快な方針を表したものです。今回の事業所開設にあたり、私たちの就労支援に対する想いを込めて、また就労支援連携プロジェクトの実践を引き継いで「ジョブジョイ

ントおおさか」の名称を復活させました。

今後、事業所のある淀川区や大阪市に限らず、府内のさまざまな地域の方に利用していただき、「働きたい」と意欲のある大阪府内の発達障害のある人たちに対する支援サービスの一端となれればと願っています。

職員一同、発達障害のある人たちの社会参加と就労を推進していきたいと存じておりますので、当事業所運営に対しまして、ご利用者様・ご家族様はもとより、関係者の皆さまからのご支援・ご鞭撻の程、心よりお願い申し上げます。



プレジャーブックの例

(大好きな京阪電車の車両番号をファイリングしています。気持ちを落ち着かせる時、見えています)



リラクゼーションの方法例

(好きな車、好きな景色、好きな食べ物を思い浮かべて深呼吸して、気持ちを切り替えリラックスする練習をしています)



4月に行った歓迎会での1コマ  
『ジェスチャーゲーム』



講座の様子



JJ外観

# 大阪府療育拠点支援事業所合同実践報告会の開催 ～大阪府発達障がい療育等支援事業の継続と機能強化に向けて～



社会福祉法人北摂杉の子会  
常務理事 まつがみ 松上 としお 利男



自閉症療育センター Link will  
センター長 たにおか 谷岡 こ とし子

## 1. はじめに

平成17年4月1日に「発達障害者支援法」が施行されましたが、大阪府では発達障がい児に対する早期療育支援体制の構築に向けて、平成15年度から「大阪府発達障がい療育等支援事業」を創設し、平成20年度までに府下6福祉圏域に1箇所の専門的療育機関が整備されました。



現在、毎年約300人の発達障がいのある子どもたちが個別の評価と支援計画に基づいた専門的な療育支援サービスを利用することが可能となりました。

同時に市町村における就学前通園事業従事者等に対する実地研修等による人材育成にも大きく寄与しています。

この大阪府の取組は全国的にも注目され、発達障がい児に対する療育支援モデルとして高い評価を得ています。

昨年12月、国会において「障害者自立支援法改正法案」が成立し、そのことで、平成24年4月1日から障がい児支援サービスが児童福

祉法の中に位置付けられることになり、事業の実施主体が市町村になることから、この「大阪府発達障がい療育等支援事業」について、大阪府として実施すべきかどうか、その存続も含めて、事業のあり方が検討されています。

このような状況を踏まえ、私たち療育等支援事業者として、私たちの具体的な療育支援実践について報告し、多くの府民の皆様、とりわけ発達障がい児を抱える親・家族の皆様からの率直な評価と今後のあり方について積極的に議論に参加して頂きたいとの思いで、今回の実践報告会を実施しました。

## 2. 大阪府療育拠点支援事業所合同実践報告会について（1,000名強の参加者あり！）

6月12日（日）10時30分から16時30分まで、クレオ大阪中央ホールにおいて開催しました。

情宣期間が短かったにもかかわらず、1,000名を超える参加があり、発達障がい並びに療育事業に対する関心の深さを改めて実感しました。

まず、「発達障がい児支援の最前線」のテーマで、服巻智子先生（肥前精神医療センター、元 NPO 法人 それいゆ）にご講演を頂き、特に超早期からの療育支援の実践について、具体的にビデオを通して事例を学ぶこ



服巻智子先生

とができ、改めて早期診断・専門的療育支援の重要性・必要性について理解を深めることができました。

13時20分からは、事業概要、個別の療育、保護者支援、地域支援などについて、6療育拠点事業所からの実践報告を通して、参加者の皆様に具体的な実践についてご報告することができました。

15時からは、「大阪府における発達障がい児支援の今とこれからを考える」をテーマにパネルディスカッションを行い、大阪大学永井利三郎教授、LD親の会代表内藤孝子様、利用者代表井上陽子様、当法人から大阪府発達障がい者支援センター長新澤伸子の各パネリストから、それぞれの立場からのご提言を頂き、当法人常務理事松上利男をコーディネーターに、療育等支援事業の今後の機能とあり方についての議論を深めました。

今回は特に永井先生のご発表の中から、「発達障がいに対する療育等支援事業に関するその有効性の検証」を目的としてなされた研究結果について、ご報告いたします。

この調査は、6療育等支援事業所に通う2歳から12歳までの発達障がいのある子どもの保護者300名ほどを対象に調査されたものです。紙面の関係上、その結果についての要約を以下ご報告いたします。



## (結果)

子ども：2、3歳児→療育前と療育後について、「ひきこもり尺度」「睡眠・食事尺度」、「反抗尺度」「外向尺度」において有意に改善が認められた。

4～11歳児→ほぼ全ての尺度において有意に改善が認められた。全ての子どもにおいて適応行動が改善され、適応の困難を示す行動が減少を示す。

養育者：自信度については、ほとんどの項目で、自信度の上昇がみられ、子育てに対する良好な変化が見られている。その理由には、療育に養育者の参加を促し家庭での取り組みに生かす、養育者に対する研修会や発表会を企画し療育の内容を理解してもらうなどがある。

最後に、大阪府橋下徹知事から頂きましたメッセージの要旨を記載いたします。

平成17年 発達障害者支援法の制定に伴い、府として療育拠点施設6か所を段階的に整備し、発達障がい児の専門療育に取り組むと同時に医師や保健師等の専門職員の研修や府民の発達障がいの理解を深めるための啓発冊子の作成を行ってきました。平成22年12月には、障害者自立支援法が改正され、発達障がい障がいの範囲に含まれる事が明記されると共に児童福祉法の改正により、平成24年4月から障がい児の通所支援については、身近な地域で支援が受けられるようサービスの実施主体を市町村が担うことになりました。大阪府として、これまでの取り組みの成果が後退することがないように市町村と連携し、研修などを通じた人材育成や事業所からの相談の対応など広域的・専門的立場から支援を担って参ります。



### 3. 最後に

実践報告会開催後の6月27日（月）、大阪府庁にて、「大阪府発達障がい療育等支援事業」受託法人（社会福祉法人三ヶ山学園、社会福祉法人東大阪市社会福祉事業団、社会福祉法人北摂杉の子会）が「大阪府発達障がい療育等支援事業の継続と機能強化のために必要な予算措置に関する」要望書を大阪府福祉部井手之上優部長を通して大阪府橋下徹知事に提出しました。

要望事項は以下の二点です。

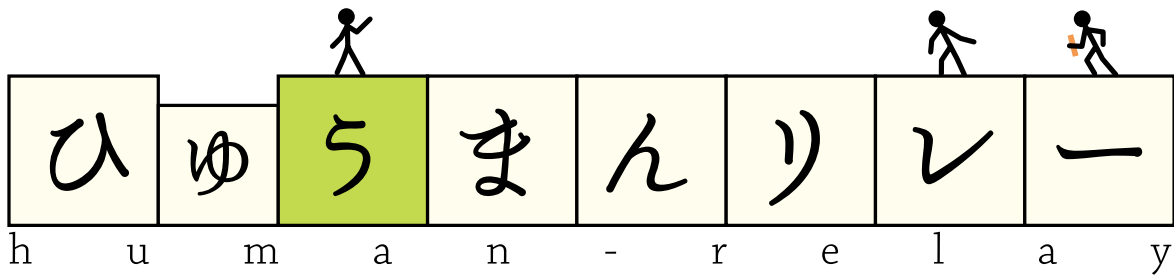
- (1) 大阪府の「発達障がい者支援体制整備検討委員会」で提案された「発達障がい児支援にかかる圏域ネットワークイメージ図（案）」に基づき、6福祉圏域内「発達障がい児療育等支援事業所」を「大阪府発達障がい者支援センター」のブランチ化による市町村児童発達支援事業所に対する巡回相談・実地研修の受け入れ、療育終了後の継続相談や専門的評価の実施など、専門的機能を継続・強化できる予算措置を講じていただきたい。
- (2) 「発達障がい児療育等支援事業所」で従来から提供していた療育支援について、その事業と専門性が市町村事業である「児童発達支援事業所」へとスムーズに移行されるように、府として責任を持って市町村への支援とそれに伴う調整を行っていただきたい。

すでに、発達障がい児の療育支援・診断に関わる医師、専門家の組織である「大阪自閉症研究会」は、「大阪府発達障がい療育等支援事業の継続と機能強化のために必要な予算措置の要望に関する陳情」を大阪府に対して提出しています。

また当事者団体も同様の要望書を大阪府に提出し、今後大阪府下の市町村に対して、発達障がい児の療育支援事業の実施についての要望活動の準備を進めています。

今年9月から10月にかけて、平成15年から約8年間にわたって積み上げてきた大阪府における専門的な発達障がい児に対する療育支援のシステムと実践が継続・強化される中で、身近な市町村による質の高い療育支援サービスの提供が実現されるのか、または後退するのかの大きな正念場となります。

どうか私たちが取り組んできた実践が継続・強化・発展し、発達障がいのある子どもたちの豊かな成長と未来を実現するために、それぞれのお立場からの大阪府・市町村に対する更なる働きかけをお願いいたします。



まるく株式会社 代表取締役 きたの けんぞう 北野 賢三さんより

## 「働くことはいきること」

こんにちは！まるく株式会社の北野賢三です。この記事では、僕の歩みと取り組みをお伝えしたいと思っています。

僕は、東証一部上場企業の人事部に配属されて以来、ずっと採用・教育畑を歩んできました。

しかし、2001年にバイクで車と正面衝突し、右から半分に後遺障があります。今も走ることはできず、右手は常にしびれていて、右目も人工レンズが入っています。しかも、事故の1年前に子どもが生まれ、家族を養うためには働かなければならない現実の狭間で、うつにもなりました。

回復の目途もなく、意気消沈のある日、何気なく読んだビジネス書にハッとしました。

今では世界に名だたる大企業の創業者達。戦中は、国や家族のために命を散らすことが当たり前の風潮の中で、創業者達は生き残った。彼らの胸中には「戦友は散り、自分は生き残ってしまった」という思い。創業者達は、焼け野原の日本の復興のためにそれぞれに会社を興していった…。

この残された命を何に使うか…それが「使命」だと、その本には書かれていました。

大事故にも関わらず、九死に一生を得た自分…自分の使命は何か？…熟考の末、辿り着

いたのは、『障がいのある人の就労支援』でした。

それから、意気消沈の日々がリハビリに真剣に取り組む日々へと変わり、日常生活を送れるまでには回復しました。

社会復帰して、一般企業への就職支援に愛媛県松山市から取り組み始めました。

しかし、当時の地方の大企業が求める人材像は「年齢が若くて障がいが軽い人」でした。重度の人の「雇用の受け皿」がないことを感じました。

その一方で、求人開拓をしても「面接が怖い」と言って諦める人がいた。障がいのある人が自信を持てるように「育成」をしないと、企業で働くのは難しいとも感じました。

また、企業の社長が「雇用してもいいよ」と言っても、現場が忙しいから配慮する余裕がなく、離職してしまう事例もありました。

ポンと企業に障がい者が就職した後も雇用を継続するには、継続的な支援が必要であることも感じました。

「障がいのある人の就労支援」という漠然としたテーマから、日々の活動を通じて、『重度の人を雇用しつつ、実際の仕事を通して人材を育成・輩出し、雇用維持を支援できる仕組み』という具体的なテーマへとフラッシュアッ



ブされていきました。

そして2006年の障害者自立支援法で、民間企業でも就労継続支援A型事業ができるようになった。「この事業なら、重度の人を雇用しつつ、実際の仕事を通して人材を育成・輩出し、雇用維持を支援できる！」

そうして誕生したのが、“愛媛県初”のA型事業所「まるく株式会社」です。

まるくは、100点主義ではありません。「できることを精一杯やること」を大切にする100%主義です。

障がいがあるということはできないことがあるということですが、まるくで働くみんなが、100%＝精一杯することで成長した伸び

幅が、会社の成長＝業績ですし、精一杯することで本人の中にも自信が培われていきます。

その自信と、働き続けていくための支援があるから、一般企業への転職に挑戦する勇気ができる。一人ひとりに眠っている、できるかもしれない「可能性」に着目する「伸ばす支援＝育成」が、これからますます大事になっていくと思います。

働くこと…それは、収入を得て「生きる」だけでなく、自分の持てる力を発揮して、社会の担い手として「生きる」ことでもある。

そんな「いきる」お手伝いを、僕はこれからも続けてゆきます。



中心市街商店街の清掃等受託



特別養護老人ホームの清掃受託



寝たきりでも在宅なら働ける



様々な障がい者が働く職場

# 地域における包括的支援体制の構築をめざして

～地域連携を考えて～



大阪市立思斉特別支援学校

進路指導主事 <sup>みや たけ よし ひろ</sup>  
宮 武 義 弘 さんより

本校は、大阪市の旭区に位置し主として知的障害のある子どもたちが毎日、元気に通ってきています。(平成23年5月1日現在、336名在籍) 大阪市北部の東西を校区とし、淀川区にある「ジョブサイトよど」とも以前よりお世話になっているところであります。

平成18年に「ジョブサイトよど」が自閉症の方に特化した施設として開所されたことは、各方面からの注目も高いものでありました。施設の造りとしても木を使ったぬくもり・安らぎを感じる内装や視覚的な表示等、細やかに配慮された設計は、今でも鮮明に覚えています。同じ頃、学校教育にも「養護学校」から「支援学校」に、また児童・生徒に「個別の教育指導計画」を作成することになり「ひとりひとりのニーズに応じた」取り組みがより明確になってきました。私たちとしましては、卒業後スムーズに次への進路先に移行し、社会人としてさらに大きく成長していってくれることを願っています。そのためにも、支援学校では、生徒の進路にかかわる支援として体験実習を各事業所様にお願いしていますが、本校からも「ジョブサイトよど」でたくさんの生徒が実習を経験し、利用に至っています。また、施設の見学会等も行っていただき進路選択の情報を得るものとしてとても有益であると感謝いたしております。さらに今年新たに開設されました「ジョブジョイントおおさか」も就労に向けた事業所として期待いたしております。

最近の大阪市立の特別支援学校では、生徒の増加が著しくみられ知的障害だけでなく発達障害等を重複した生徒も増えてきています。また、ご家族の生活支援を含めての支援が必要なケースや児童福祉施設に入所されている生徒の進路先、就労に向けた取り組みなど、たくさんの課題を抱えております。そのような中で学校が、様々な事業所との相互理解を深め連携を図ること、また、それぞれの役割を果たしていくことが障害のある方への総合的な支援へと結びついていくものと考えます。

特別支援学校では生徒の増加に伴い今後、特に障害の程度の重い生徒、生活環境の厳しい生徒、自立に向けての住居の問題等が早急の課題となってきています。北摂杉の子会が掲げる「地域に生きる」を目指して、今後とも連携を深めていけることを願っておりますので、よろしく願いいたします。



NPO 法人日本スローワーク協会

事務局長 <sup>なが</sup>長 <sup>い</sup>井 <sup>きよし</sup>潔 さんより

NPO 法人日本スローワーク協会は、NPO 法人ニュースタート事務局関西に集まるひきこもり経験を持つ若者を支援する活動の中から生まれた団体です。社会的に不利をこうむっている人々とともに単に雇われるだけではない、協同組合的な、新しい働き方を追求することを目的として活動を続けています。2005年に法人格を取得、また富田駅前にカフェ commons をオープンし、ひきこもりがちな若者の就労の体験の場、富田・高槻の地域の方々が開かれた場、あるいは地域の方々との協働の場、また障害をお持ちの方との協働の場として活用してまいりました。他には光愛病院内の売店、喫茶業務を受託し光愛病院に通われるの方々との協働を開始してきております。これらの活動を発展させるために2010年からカフェ commons で就労継続支援 A 型事業を開始いたしております。

貴法人と連携させていただいている活動は、2009年から「ケアホームみやた」さまでのルームキーピングのお仕事に週4日入らせていただいていること、そして翌年から週一回の夕食配達のお仕事をさせていただいていることです。ルームキーピングのお仕事は最初、「どうやってこの仕事の形を整えていくか」というところから共に考えていく、ニュースタートの若者の運営体験の場として働かせていただき、ある程度こなれてきたところで障害をお持ちの方にも入ってきていただくようになりました。この運営がうまくできるようにケアホームのスタッフの方と月一回のミーティングもさせていただいております。今のところケアホームをご利用の方にも喜んでいただけているとお話で「さらにお互い顔の見える関係になればよいな」など話し合っております。夕食のお仕事につきましても、commons で働く若者に担当させていただき、大きな問題なく継続していますがさらに良くするための話し合いなどもさせていただくようになりました。

このような連携の関係をいただき、地域の仲間的一端に加えさせていただいていることは私たちの活動の趣旨そのものでもあり大きな喜びとなっております。今後も、例えば同じカフェということで「Cafe Be」(ぶれいす Be 内) さまと、何か連携させていただけることはないかなとも思いますし、地域での連携を発展させるべく活動してまいりますのでよろしく願いいたします。





## 支援者のための発達障がい者支援ガイドブック ～成人版～

### 『そうなんかぁ!から始まる支援』作成の試み



大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか  
主任 こいずみ 小泉 みほ 美穂



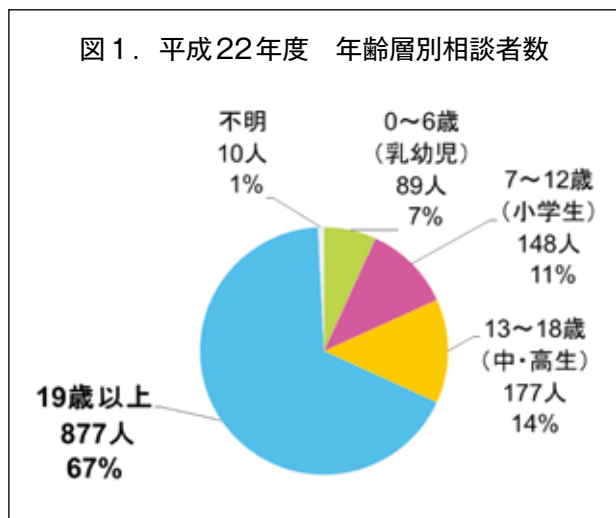
就労支援担当 いなおか 伊名岡 ひろし 宏

#### ○相談の実態とガイドブック作成のきっかけ

最近、TVや本で発達障がいの事がよく取り上げられています。特に多いのは成人期の発達障がいについてです。

実際にアクトおおさかの事業統計でも、開所当初は524人だった相談者数が年々増加し、平成22年度には1300人となり、年齢層別では、全体の7割弱が成人期となっています(図1)。

図1. 平成22年度 年齢層別相談者数



#### ○成人期の課題

知的な障がいを伴わない発達障がいの場合、表面的には障がいがあるようには見えにくい。そのため、周囲の人も本人自身も背景に障がいがあることに気づきません。そのために成人期になるまで未診断のまま必要な支援を受けずに生活してこられた方が多くいます。

一方、診断を受けようとしても、成人期の発達障がいの診断機関は数少なく、さらに、診断を受けたとしても、発達障がいの方のための日中活動の場や相談機関などの適切なサービスの受け皿がない事が、大きな課題となっています。

そこで、アクトおおさかでは、地域の受け皿づくりのために、地域の支援機関の支援者を対象に、アクトおおさかでの実地研修や、アクトおおさかの職員が地域の支援機関に訪問し、支援者からの相談を受ける訪問相談などの普及活動を行っています。

#### ○ガイドブック作成のねらい

これまでの普及活動から

- ①成人期の発達障がいの方を対象とした支援者向けの支援ガイドブックがない
- ②地域の支援機関は成人期の発達障がいの方へ、どのように支援したらよいのか手探りの状態で支援をしている

ということが明らかになってきました。

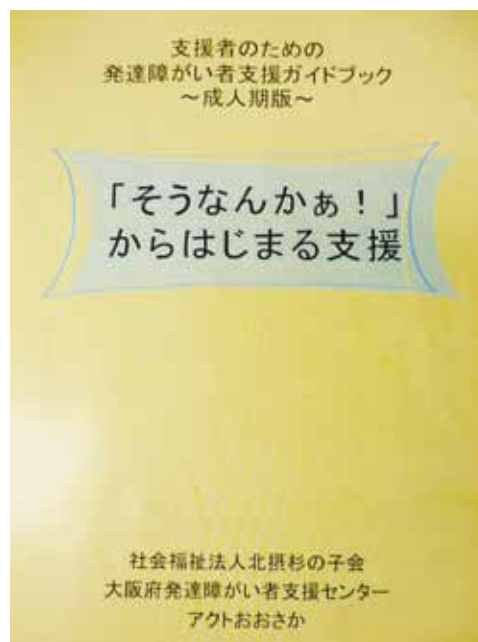
そこで普及活動の一環として、これまでアクトおおさかで行ってきた成人期の発達障がいの方への支援の実践をもとに、成人期の発達障がいの方との関わり方や支援を進める上で必要な情報や配慮点などをまとめた「支援者のためのガイドブック」を作成しました。

## ○ガイドブックの内容

目次は以下の通りです。この中から第3章～第5章についてご紹介いたします

### 目 次

- 第1章：発達障がいについての基礎理解
- 第2章：相談を受けるにあたって  
インテーク面接の留意点、面談の方法、生育歴、相談歴、受診歴、現状の聴き取り、方向性の確認
- 第3章：自己理解に向けて  
自己理解について、アセスメントのポイントと進め方、得意なこと・苦手なことの整理、感情について、体調や気分の波の把握
- 第4章：就労相談の進め方  
就労ニーズの見極め、働く目的を考える、就職へのステップ、自分のことをよく知る（就労編）、体験実習について、仕事の希望の整理
- 第5章：ケースワークのポイント  
本人支援、家族支援、関係機関との連携
- 第6章：支援の工夫例  
巻末資料（ワークシート集）



### 第3章 「自己理解にむけて」

発達障がいの方は、得意なことと苦手なことの差が大きいという特徴があります。

成人してから発達障がいの診断を受けた方の中には、このアンバランスさに気づかないまま失敗体験を積み重ねた結果、自己評価が低くなってしまいう方も多くいらっしゃいます。

今後、社会の中でより生きやすく暮らしていくための工夫を検討していくためにも、得意なことと苦手なこと両方を整理して自己理解を深めていくことは大切なことです。また、こうした自己理解を深めていく過程を支援者が共有することで、支援者側もより相談者の方について理解を深めることで、必要なサポートを提案することをめざします。

具体的には、在宅生活が長い方やコミュニケーションが難しい方の場合には、簡単な作業を面談の中で体験し、その体験の振り返りを積み重ねながら整理していきます。

こうして、得意なことを活かしながら、苦

手なことに対してはどのような工夫（サポート）があれば暮らしやすくなるのか見つけていくことをめざしていきます。

### 第4章 「就労相談の進め方」

就労相談はアクトおおさかの中でも特に多い相談内容の一つです。相談に来られる方で新卒の方は少なく、「これまで仕事をしてきたけれどうまくいかず離職し、その後、発達障がいではないか？あるいは、発達障がいと診断された…」という方が大半を占めています。

そのため就労相談では、いきなり次の仕事を探すのではなく、障がいの特性に配慮しながら、これまでの仕事の事を聞き取り、第3章と同じく得意な事、苦手な事を整理していきます。そして、得意な事は活かしながら、苦手な事はどんな配慮や工夫があれば働きやすさを整理し、次の仕事に就く準備を整えていきます。

## 第5章 ケースワークのポイント

相談にこられる方の中には、これまで周囲に理解されず、孤立感・劣等感・焦燥感などを感じている場合があります。また、会話の一部分のみに反応したり、表情やニュアンスから言外の意図を読み取ることが難しいなどの発達障がい特性があるため、支援者が発した言葉を、相談に来られた方がとらえ違いをしてしまうことがあり、相談が途切れてしまう場合もあります。

支援者としてはまず発達障がいの特性を念頭に入れた上で、「共感・尊重の姿勢」を忘れ

ず接する事が大切です。

### ○最後に

今後、一人でも多くの発達障がいのある方が「第一歩」を踏み出せるように、支援者の方々にこのガイドブックをご活用いただければ幸いです。

私たちも、ガイドブックを配布するだけでなく、ガイドブックを活用し、発達障がいのある方への支援の輪が広がっていくよう普及・啓発につとめていきたいと思えます。

~~~~~

## 『業務の振り返りチェックシート』の活用とフィードバックによる 支援者の自己理解への気づきと組織風土の醸成



萩の杜

施設長 かつ べ しんいちろう  
勝 部 真一郎

私たち萩の杜の支援員の業務には、提供するサービスがいかに利用者個々のニーズの充足や生活の質の向上、権利擁護など利用者にとって有益なものになっているのか考えながら実践する姿勢が常に求められています。しかし、萩の杜に入所されている利用者の多くは提供されたサービスに対する要求や苦情を表出することが難しく、その時々支援員の対応や意識のあり方で日々の生活が決められていることもあるのではないかと感じています。支援員個々の価値観や判断が良くも悪くも利用者の生活に何らかの影響を与えようとなりますが、ましてや入所施設・小グループでのユニットケアという特定の利用者と特定の支援員以外の関係性に乏しい環境では、その影響はなおさらだと思われれます。また、支援員ひとりひとは利用者の生活を支えよ

うと日々奮闘していますが、自分の行っている支援が果たして正しいのだろうか、利用者にとって意味のあるものだろうかと不安に思う時もあります。

利用者の生活をより良いものにするためには、自分自身の支援や他の支援員の支援が適切であるかを振り返って確認することができるように、支援員のあるべき姿を明示した“萩の杜 支援員倫理綱領”を3年程前に作成し、各支援員に配布と説明を行ってきました。しかし、説明後の支援員の日々の振る舞いについて検証・確認する場がなく、結果として支援員個々の意識と気づきに委ねてしまっている面もありました。また、説明については非常勤職員にも行いましたが、十分に浸透させることができず、直接支援にあたらぬ職員については説明の機会すら持ていな



い状況でした。

こうした背景から、改めて支援者としての基本姿勢の徹底と組織で働く職員としての基本姿勢の徹底を目的に、今回ご報告させていただく『業務の振り返りチェックシート』（下の表）を作成して昨年度7月より以下の流れで取り組んできました。

- ①月末までにセルフチェックシートを萩の杜の全職員に配布
- ②各自、セルフチェックシートの各項目にチェック（○△×）と自由筆記欄に記入
- ③翌月10日までにグループリーダー⇒主任⇒副施設長⇒施設長と上長へ提出
- ④必要に応じて上長がコメントを記入
- ⑤15日にコメントを記入した原本を返却（返却時に全体を集約した内容も添付してフィードバック）
- ⑥①～⑤の流れを毎月繰り返す

毎月の実施の中で、職員から多くの意見を集めて、それぞれの職員の想いや考えを上長が理解することができ、その内容も踏まえながら毎月施設長もしくは上長との面談を実施

することによって、支援員の育成とサポートを図ることができました。また、この取り組みを通して職員個々が自分自身の気づきを深めることに加え、提出のあったセルフチェックシート全体を集約した内容を各職員にフィードバックすることで、私たちが支援者として行うべき態度・意識を周知することと、それぞれの職員の意見を知ることへとつながり、萩の杜の組織風土の醸成を一定程度進めることができたのが大きな効果だと感じています。

回を重ね毎月のセルフチェック（○△×の数）を分析すると、職員個々が課題と考える箇所と組織全体の課題となっている箇所を確認することができました。ただし、これらについては職員個々の気づきが深まることで解決できた課題もありますが、例えば、利用者のプライバシーに十分に配慮した排泄介助等、限られた職員体制や施設の設備環境に起因しているものなど、今回の取り組みで十分な解決策が講じられたとは言えず、引き続き改善に向けて検討を要する課題であると感じています。

**業務の振り返りチェックシート** 各業務引継ぎも終わり、いよいよ新体制のスタートです！今年度も協力してより良い支援・施設を目指して行きましょう。

23 年 月 度 氏名 \_\_\_\_\_

| 項目(倫理綱領・利用者支援について)                        | チェック(○△×) | 補足・コメント |
|-------------------------------------------|-----------|---------|
| 1 私はご利用者の立場に立ち、日々の支援をおこなっている。             |           |         |
| 2 私の仕事はご利用者にとって有益なものである。                  |           |         |
| 3 私は障害の種類や性別、年齢等を理由にご利用者を差別しない。           |           |         |
| 4 私はご利用者を「○○さん」と呼んでいる。                    |           |         |
| 5 私はご利用者へ丁寧な対応や言葉遣いで接している。                |           |         |
| 6 私はご利用者に暴力を振るわない。                        |           |         |
| 7 私はご利用者に命令国の指示や大声での叱責、威圧的な態度をとっていない。     |           |         |
| 8 私は意味もなくご利用者を罵倒したり、放置などの対応をしていない。        |           |         |
| 9 私は必要もなくご利用者を部屋に閉じ込めたり押さえるなどの対応をしていない。   |           |         |
| 10 私は丁寧な声かけでも、ご利用者に感情的にぶつかることはない。         |           |         |
| 11 私は意味もなくご利用者が嫌がることを強制しない。               |           |         |
| 12 私は許可なくご利用者の私物を使用しない。                   |           |         |
| 13 私はフライバーに配慮して更衣や排泄、入浴等の支援をおこなっている。      |           |         |
| 14 私はフライバーに配慮して排泄や生理等の情報を他者に伝えない。         |           |         |
| 15 私はご利用者の居室に入る際はノックして入室している(仮設時除く)。      |           |         |
| 16 私はご利用者の様々な支援計画を理解している。                 |           |         |
| 17 私はご利用者個々の障害特性を理解している。                  |           |         |
| 18 私は社会資源の活用や地域社会との接点をもつて支援をおこなっている。      |           |         |
| 19 私は清潔で快適な環境が保たれるよう清掃を心掛けている。            |           |         |
| 20 私はご利用者の身だしなみや、清潔で季節に応じた衣類の提供を心掛けている。   |           |         |
| 21 私はご利用者の安全や所在を確認して行動している。               |           |         |
| 22 私は、日々生活しやすい環境、作業しやすい環境を意図して整備に取り組んでいる。 |           |         |
| 23 私はご利用者への支援や生活の質の向上を目指し、自己学習に取り組んでいる。   |           |         |
| 24 私は他の支援員と互いの支援を確認しあっている。                |           |         |

表面へ続く  
萩の杜

**業務の振り返りチェックシート** 各業務引継ぎも終わり、いよいよ新体制のスタートです！今年度も協力してより良い支援・施設を目指して行きましょう。

| 項目(勤務態度・リスクマネジメントについて)                    | チェック(○△×) | 補足・コメント |
|-------------------------------------------|-----------|---------|
| 25 私は出勤時や退勤時等に挨拶をかわさずしている。                |           |         |
| 26 私は特別な理由もなく遅刻や早退、欠勤をしない。                |           |         |
| 27 私は着付勝手に業務をせず、敬語等を意識して取り組んでいる。          |           |         |
| 28 私は必要に応じて物整理との連携を心掛けている。                |           |         |
| 29 私は話す態度・聞く態度を意識して、他の職員とコミュニケーションをとっている。 |           |         |
| 30 私は他の職員を否定するような言動はとらない。                 |           |         |
| 31 私は噂話や陰謀で物事を判断したり、決めつけたりしない。            |           |         |
| 32 私はご利用者への支援中は不要な私話は慎んでいる。               |           |         |
| 33 私は苦しいやうがいといった極端的な感傷を予防対策をおこなっている。      |           |         |
| 34 私はセクハラ、パワハラなどおこなっていない。                 |           |         |
| 35 私は周囲にどう思われるか考え、自己の身だしなみに気をつけている。       |           |         |
| 36 私は公用車、自己車に限らず安全運転を心掛けている。              |           |         |
| 37 私はご家族へ丁寧な言葉遣いや挨拶を意図して対応している。           |           |         |
| 38 私は来客や来客等の外部者へ丁寧な言葉遣いや挨拶を意図して対応している。    |           |         |
| 39 私は他の職員のことを考え、段取りよく仕事をしている。             |           |         |
| 40 私は整理・整頓・清潔・清掃を意識して、日々の業務に取り組んでいる。      |           |         |
| 41 私は勤務中に許可なく私物の携帯電話を持ち歩かない。              |           |         |
| 42 私は記録を意図し、読み手を意識して記入している。               |           |         |
| 43 私は業務中知りえた情報を、第三者に伝えないよう心掛けている。         |           |         |
| 44 私は提案の際には声に出してご利用者の確認をおこなっている。          |           |         |
| 45 私は日々の業務に自発的に取り組んでいる。                   |           |         |
| 46 私は不要な出席を抑制するよう、コスト意識を持って業務に取り組んでいる。    |           |         |

今年度の目標  
萩の杜

## 「支援の質の磨き上げ」を目指して ～目的と役割を明確にした活動の大切さ～



萩の杜 萩の杜日中活動支援センター「ふれっと」

施設長 <sup>かつ</sup> 勝 <sup>べ</sup> 部 <sup>しんいちろう</sup> 真一郎

副施設長 <sup>き</sup> 木 <sup>ど</sup> 戸 <sup>たか</sup> 貴 <sup>ゆき</sup> 之



萩の杜は“地域に生きる”の理念のもと、13年前に開設された入所施設です。2009年3月に新事業体系に移行した際に、これまでの入所施設機能と短期入所事業とあわせ、障害者支援施設として、萩の杜日中活動支援センター「ふれっと」を開設いたしました。今回は、「ふれっと」での活動を通して、テーマである「支援の質の磨き上げ」を目指しての取り組みをご紹介させていただきたいと思います。

萩の杜日中活動支援センター「ふれっと」は、萩の杜敷地内にありますが、萩の杜開設以来掲げている支援方針“職住分離”を大切にしながら、萩の杜のご利用者31名と在宅のご利用者2名の日中活動支援を行なっています。活動の内容としては、ご利用者が健康で充実した生活を送ることができるように“運動”と“余暇”を中心とした活動を行なっています。具体的には①散策、②ドライブ、③ご家族や萩の杜職員への販売を目的としたクッキーの製造、④エアロビクス、⑤室内でのエアロバイクやトランポリンなどを活用した運動プログラム、⑥ふれっとレクリエーションなどです。

開設から3年目を迎え、1年目はご利用者の「ふれっと」へのスムーズな移行を目指し、2年目からは日中活動の充実を図ることで、支援の質を高めていくことを目指していきました。2年目からの具体的な取り組みとして、金曜日（夏季は水・金曜日）のプール活動があります。ご利用者の運動と余暇の充実を目的として計画したのですが、活動の導入にあたりアンケートを実施し「参加したい!」と回答のあった、全ご利用者33名中29名への取り組みとして活動を行なっていました。取り組み開始後は、週1～2回のプール活動を継続して実施し、ご利用者お一人あたり年3回はプールに行っていたことが出来ました。実施前には「人ごみが苦手…」「水を飲んでしまわないか」「環境から様々な刺激を拾ってしまい、逆にしんどい思いをさせてしまうので

はないか…」などの課題を考えてしまいがちでしたが、各職員が事前にしっかりと個別配慮をしていくことで、ご利用者全員とても良い表情で参加していただくことが出来ました。

また、法人内他事業所設備を活用し更なる活動の充実を図ることを目的として、多機能型通所事業所「ふれいすBe」のスヌーズレンルームを活用したプログラムにも取り組んでいきました。この活動は、同行した職員が他事業所の支援現場や環境に触れることができるので、改めて自分たちの日々の支援を振り返る機会ともなりました。

その他には、法人理念である“地域に生きる”を具現化する活動として、地域との交流を目的に、他法人のデイサービス事業所への清掃ボランティアを実施していきました。公共交通機関を利用してデイサービス事業所に出かけ、食器拭きを主として行なっていただいています。今後は、この活動とは逆に萩の杜が地域の一施設として、他事業所のご利用者に来ていただけるような施設づくりを目指していきたくと考えています。このように活動の質を磨くことで、関わる職員の質の磨き上げも図っていきました。

最後に「ふれっと作品展の開催」についても紹介したいと思います。授産的な活動を導入していない「ふれっと」では、1年目より運動・余暇プログラムを中心に展開していましたが、活動にメリハリをつけるため、室内での作業として、各ご利用者におひとりでも取り組むことの

できる自立課題を提供してました。ただ、自立課題と言っても、それを行うことから次の活動への



作品展の様子

発展的展開になかなかつなげていくことができないという現状がありました。そこで、自立課題を通しての評価やご利用者自身の強みを活かして、何か形に残すことのできる創作的な活動が出来ないかということ、作品展のプロジェクトチームを立ち上げて検討していきました。「ふれっと」では非常勤職員12名、常勤職員4名でご利用者を支援しています。非常勤職員が支援する割合が高いので、今回の作品展プロジェクトでも、非常勤職員の方が率先して企画・準備・実施を行えるよう運営しました。そして、日々の運動・余暇プログラム以外の室内作業を創作的な活動に充てていき、ステンシルボックス、万華鏡、貼り絵、ドンダリのモビール、紙すきハガキ、牛乳パックイス、マーブリング、ご利用者・職員全員で大きな布に手形を押していく全体創作物など、全15種類の作品を作っていました。

作品展は、2011年3月19日（土）9：00～12：00に「ふれっと」1階を使用して開催し、お子様も含め63名もの来場者を集めました。また、今回は作品展示だけではなく、普段のご利用者の様子を収めた写真展コーナー、喫茶コーナーなどを設けて、来場者の皆様にも上々の評価をいただくことが出来ました。

このように、企画段階からプロジェクトメンバーが作品展の成功に向けて主体的に取り組む姿が、「ふれっと」全体の職員に好影響を及ぼし、常勤・非常勤職員等の雇用形態に関わらず、皆で日々の支援について考えていく大きなきっかけになったと感じています。このことから、各職員の役割期待や目標を明確にしていくことも、支援の質を高めるためには必要な要素だと思いました。

ご利用者の生活や活動を支えるためには、多くの職員が力をあわせて支援を行う必要があります。支援員は、日々直接的な支援をするだけでなく、多くの職員が同じ目的をもって支援に臨むことができるように、役割期待を理解し、どう自分が動くのかを考えなければなりません。とても大変なことです。そうすることで仕事の質が上がり、ご利用者を取り巻く環境が少しでも良くなり、ご利用者の生活の質も上がっていきと考えています。

「支援の質の磨き上げ」は、各自が意識を持って行なわなければ、出来ることではありません。日々の小さな積み重ねを大切に、ひとつひとつゆっくりとでも着実に磨き上げることができるようになりたいと思います。



手形による全体創作物



紙すきハガキ



マーブリング



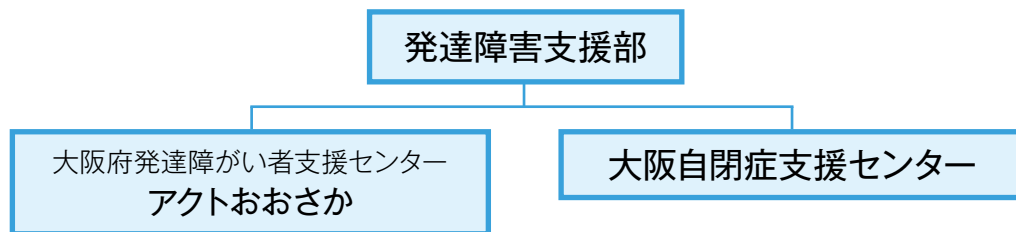


## 「支援の質の磨き上げ」を目指して ～発達障害支援部の取り組みから～

社会福祉法人北摂杉の子会 発達障害支援部

部長 にい新 ざわ澤 のぶ伸 こ子

みなさん、「発達障害支援部」って、ご存じですか?「発達障害支援部」は下の図のように、2つのセンターからなっています。法人広報紙「地域に生きる」の掲示板で活動内容の報告はさせていただいていますが、それぞれが法人内外の事業所や機関との関係の中で、どのような役割を担っているか、そして具体的にどんな取り組みを行ってきたかについて、まずご紹介し、次に、今後の方向性と「支援の質の磨き上げ」について、考えてみたいと思います。



### 1. 2つのセンターの成り立ちと役割

まず、「大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか」は、国の「発達障害者支援センター事業」を大阪府から委託を受け、平成14年に開設し、今年で10周年を迎えます。

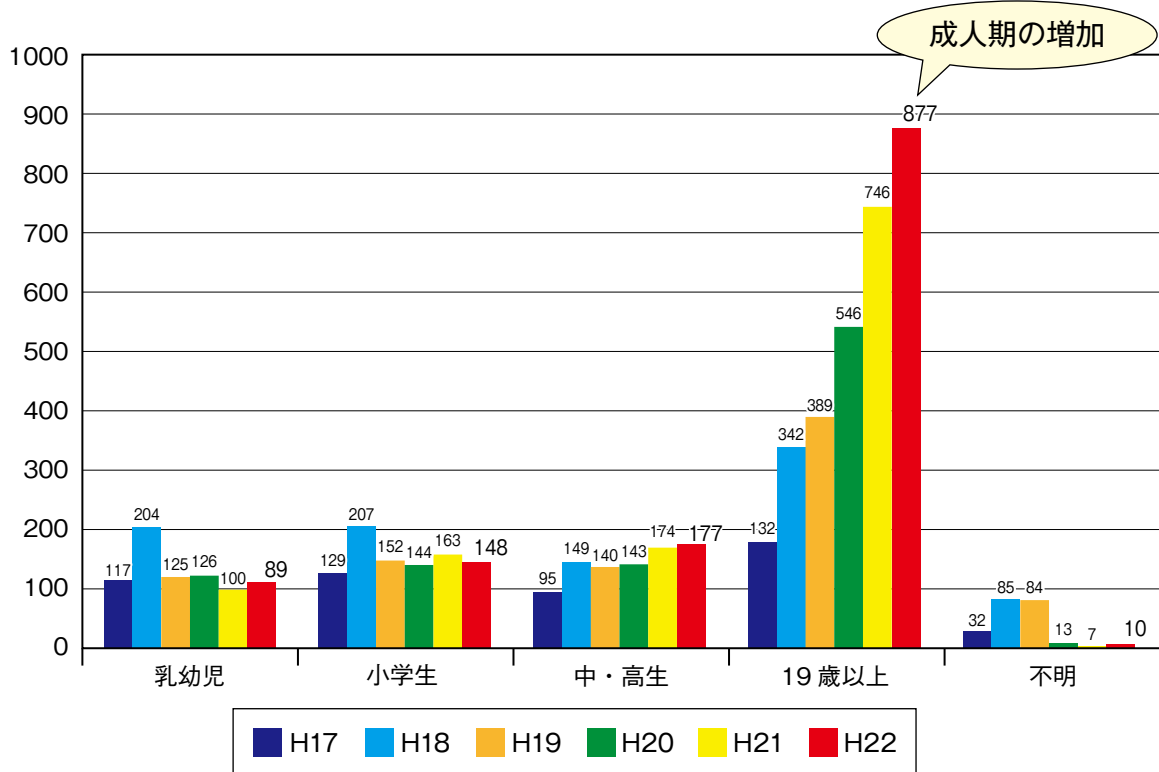
一方、「大阪自閉症支援センター」は、平成5年に自閉症児の親御さんたちが自主運営で始めた自閉症児のための療育教室を出発点に、行政サービスにない事業を、時代時代のニーズに応じてご家族と療育専門家との協働で創出してきました。その10年間の活動実績をもとに、平成14年に「大阪府発達障がい者支援センター」の事業委託を受けることになり、また、現在大阪府の6福祉圏域に1か所ずつ整備されている「will」や「Link」などの大阪府発達障がい児療育拠点事業もまた、この「大阪自閉症支援センター」でのTEACCHプログラムに基づいた療育活動がモデルになっています。

このように「大阪自閉症支援センター」は、ニーズをもとに試行的にまず取り組み、実績を積んでモデル提示するという役割を担ってきま

した。運営的には、制度にのっとっていませんので、利用者の利用料のみの厳しい運営ですが、法人のバックアップや「大阪自閉症支援センター」を発展させる会オアシスのご支援により、これまで活動を続けてくることができました。

一方、「アクトおおさか」は「発達障害者支援法」という法律に基づいた「発達障害者支援センター事業」の実施機関ですが、位置づけとしては、発達障がいに関する広域・専門的な支援機関として、市町村の一次支援機関をバックアップする二次支援機関としての位置づけになっています。大阪府の場合、早期療育については平成17年以来6か所の発達障がい専門の療育拠点が整備されてきた一方で、成人期については、市町村の一次支援機関での発達障がいの方の受け皿が不足しています。そのため、整備されていない成人期のご本人ご家族からの相談が激増しています(図1)。アクトおおさかは府全域の発達障がい児・者の支援のしくみづくりの推進役として、ニーズを拾い上げ政策提案していく役割も担っています。

図1.アクトおおさか相談者数推移 (H17～H22)



## 2. 今後の目標と支援の質の磨き上げ

アクトおおさかの今後の重点目標は、成人期の発達障がい者の相談・支援の受け皿づくりです。そのために、まず、市町村の支援機関の支援者を対象にアクトおおさかでの実地研修や支援機関への訪問相談に取り組みます。私たち自身も成人期の発達障がいのご本人・ご家族から学びつつ相談支援にあたってきましたが、このたび、これまでの取り組みをふりかえり、支援者のためのガイドブックを作成しました。今年度は、ガイドブックを活用しながら、普及活動を行うと同時に、私たち自身の「支援の質」も磨いていきたいと思っています。

大阪自閉症支援センターの今後の重点目標は、

学齢中期から卒後への移行期のご本人・ご家族へのサービスの提供です。既存の障がい福祉サービスの制度としては、この時期に利用できるサービスがないため、生涯にわたる一貫した支援をめざすためには、この時期の支援サービスの充実が必要です。大阪自閉症支援センターでは、昨年度から、小学校4年生以上の本人支援のプログラムを開始していますが、今年度も取り組みを重ねることで、支援モデルを開発していきたいと思っています。

このように今後も2つのセンターは、それぞれの役割を踏まえた上で相補的に機能し、法人内外の機関と連携しながら、「支援の質の磨きあげ」に取り組んでいきたいと思っています。

## 「ノースカロライナ州での研修報告」

### ～ ノースカロライナ大学チャペルヒル校 TEACCH 部における 自閉症スペクトラムの人たちへの就労支援 ～ その2



ジョブジョイントのおおさか

副施設長 **たか はし あきこ**  
**高 橋 亜希子**

今回は、サポートドエンプロイメントプログラムの実際を報告します。前回の報告で、4つの雇用モデルがあることを説明しましたが、その詳細が下記の表になります。

#### 援助付き雇用の4つの就労形態

**一般および標準モデル**

- ・定義: 自閉症の人が自立して仕事をするスタイルをさしその職場にはジョブコーチが常駐している (比率: 1:20(1名のジョブコーチが20名を担当))
- ・サポートの頻度: ジョブコーチは、週1回～2回から3週間に1回程度の定期的な職場訪問
- ・職場の種類: 図書館、オフィス、スーパー、研究室、飲食店、小売業、パティリー、清掃、洗濯

**エンクレーブおよびグループシェアモデル**

- ・定義: 数人の自閉症の人が同じ\*のポジションで雇われる。またはグループで仕事を分散して行うスタイルをさし、その職場にはTEACCHが提供するジョブコーチがいる (比率: 1:2-5)
- ・サポートの頻度: ジョブコーチは、その職場に部分的あるいはすべての勤務日に常駐している。ジョブコーチは定期的なサポートを提供する
- ・職場の種類: スーパー、研究室、飲食店、パティリー

**モバイルクルーモデル**

- ・定義: 数人の自閉症の人が同じような仕事を、職場から職場へ移動しながら行うスタイルをさし、このクルーにはTEACCHが提供するジョブコーチが常駐 (比率: 1:1-2)
- ・サポートの頻度: ジョブコーチはすべての勤務日に職場におおむね定期的な支援を行う
- ・職場の種類: 訪問している家の清掃が中心、かつでは他の役割もあった

**1対1モデル**

- ・定義: 一人の自閉症の人とジョブコーチが働くスタイルをさし、ジョブコーチはTEACCHにより提供されている (比率: 1:1)
- ・サポートの頻度: ジョブコーチは、勤務日のすべてに常駐し、定期的なサポートを提供する
- ・職場の種類: オフィス、本屋、飲食店、パティリー、学校の教室、郵便室、スーパー

これらの雇用モデルは、ジョブコーチの「支援量の違い」で分けられています。(上記の表では「サポートの頻度」となっています)

一般および標準モデルは、日本でいう個別就労のスタイルです。このモデルで就労されている方のほとんどは、高機能自閉症/アスペルガータイプの方でした。定着支援を経て、個別に応じて週に1,2回～2週間に1回の職場訪問と訪問した際の面談を行いながら就労を維持されていました。この標準モデルを担当するジョブコーチを「ロングタームサポート」言い、専任のジョブコーチが配置されていました。このロングタームサポートについては、次回に詳しく触れる予定です。



食器洗い場

エンクレーブおよびグループシェアモデルは、日本でも浸透してきたグループ就労や、施設外支援とよく似ています。

一人のジョブコーチが常に同じ職場にいますが、利用者がそれぞれの持ち場を担当しています。同じ職場でも離れた部署での業務を行っている場合もあり、ジョブコーチはその現場を巡回しているようなスタイルです。TEACCH部では、巨大なコンピューターソフトウェア会社のカフェテリア2ヶ所で食器洗いの業務を行っていました。食器洗い機にかけるベルトコンベアの流れに沿って、3人の利用者が持ち場を担当して行っていました。下の写真は、ベルトコンベアで流れてくる食事済みのトレイをさばいていく際の視覚的な指示書です。右手でフォークやナイフ、左手でゴミを捨てることを示しています。また、壊れたグラスやアルミフォイル、缶などは専用の入れものに入れるよう書かれたものが、貼られていました。そのほかにもたくさん視覚的な支援の工夫があり、なるほど!と真似をしたくなるようなアイデアが満載でした。

モバイルクルーモデルは、1人のジョブコーチと2,3名の利用者で、ハウスクリーニングを行っています。米国の家は部屋数も多いし、一部屋も大きいので午前・午後1軒ずつ、車で移動しておこなっています。TEACCH部サポートドエンプロイメントと家主の直接契約で、その多くはTEACCH部の関係者、利用者の家族が契約をしているとのことでした。





その中には、私の恩師であるマイクや、ゲーリー・メジボフ先生のお宅もありました。



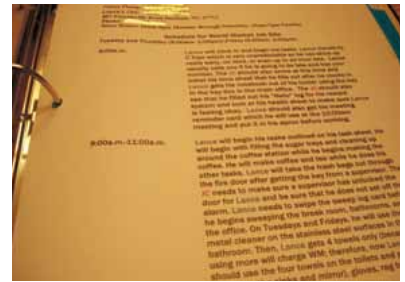
エンクレーブ  
およびグループ  
シェアモデル、  
モバイルクルー  
モデルともに  
ジョブコーチの  
動きが、実によ  
く整理されて

いました。どの職場に行っても、10センチくらいはある厚さのジョブコーチのマニュアルファイルがありました。基本的に対応する担当ジョブコーチは決まっていますが、担当ジョブコーチが体調不良や何かの都合等で休む場合、ほかのジョブコーチが入っても問題なく対応できるようになっていたのには、さすがっ!と感心しました。そこには、それぞれの利用者の「どこを支援する必要があるのか」ということの詳細が書かれており、ジョブコーチが何をすべきかが明確になっているのです。ただ付き添えばよい、見ておいたらいいというのでは全くなく、時間や状況にそってジョブコーチがその人の何をサポートするのかをわかって動くことができるようになっていました。

| TEACCH部サポートットエンプロイメントプログラム<br>ジョブコーチの体制と役割分担 |                                                                                                                        |
|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 役割・担当名                                       | 説明                                                                                                                     |
| ディレクター(1名)                                   | サポートットエンプロイメント全体の管理・責任者、企業や行政機関との連絡                                                                                    |
| プログラムコーディネーター(1名)<br>(現場のジョブコーチへのサポート)       | クライアントのプログラムのコーディネート(支援計画の立案)、ジョブコーチへのスーパーバイズ、企業や行政機関との連絡、ジョブコーチ・クライアントのスケジュールの管理<br>※1名は、このサポートットエンプロイメントプログラムのジョブコーチ |
| グループシェア<br>1名、モバイルクルー(1名)                    | 基本的に1つもクライアントと一緒に業務を担当しているジョブコーチ<br>※1名はTEACCHや地域のプログラムのジョブコーチ                                                         |
| モバイルクルーサポート(1名)                              | 個別に担当しているクライアントのフォローアップ ※サポートット                                                                                        |
| コーディネーター(1名)<br>フェルト、訓練員、スーパーバイザー            | 1つからの依頼のクライアントのエンプロイメント、トレーニング、職場関係                                                                                    |

そして、1対1モデルはいつもジョブコーチと利用者のペアで職場に行き、働くスタイルです。現在サポートットエンプロイメントプログラムで3ヶ所の現場を1対1モデルで提供しています。そのうちの2ヶ所は、私自身がインターンとしての研修中、ひとりで入ることもあった現場です。どちらも1日4時間、週3~4日の勤務で、1つは、スーパーの清掃と品出し・カート回収の業務、もう1ヶ所も食料雑貨店の品出しと清掃という業務内容でした。この1対1モデルの職場で、ジョブコーチが支援することは主にコミュニケーションの支援です。スーパーという環境上お客さんに質問された

時のフォローや休憩の過ごし方に支援がいるということ、ジョブコーチが同行していました。しかし、こ



ジョブコーチマニュアルの1ページ

こでもジョブコーチがついて全てに支援が必要なのではなく、普段は距離をとって見えています。お客さんに話しかけられたら、いつでもジョブコーチが登場でもありません。こういう時はこう応える、というのを本人もわかって動いています。しかし、相手は人なので予測不可能な質問がとんでくる場合もあります。その時に、状況を見ていたジョブコーチが自然にサポートしていました。

おそらく日本では実習なら考えられると思いますが、毎日ジョブコーチがついての雇用は考えられない形態です。ましてや、1つの現場はもう就労して7年になるというのです。「地域の中で働くことの意味」を考えさせられました。

どのモデルであっても「一人ひとりの長所や興味関心を活かした仕事内容を選び、安定して働くことができるように職場環境を調整し、自立してできることを活かして働く」というのが共通していました。TEACCH部での就労支援の現状は、日本の障害者雇用としての働き方より、ゆるやかで短時間(4時間~6時間程度)の雇用が多く、連邦政府の※メディケイドの収入とで生活を維持しているスタイルが多いことがわかりました。まだまだ日本の雇用形態では、一日8時間、週5日勤務がほとんどである中で、この枠組みでは疲れやすく体力的・感覚的な問題をもつ発達障害の人にとっては、長期的な就労を実現しにくい現状があります。これまで私が行ってきた就労支援においても、就職できたとしても維持をしていくことが大きな課題となっていました。生活設計を優先した可能な範囲で個別に応じた就労スタイルを見つけていくことが、就労を継続させるための鍵ではないかと考えています。

今回は長期的な就労を支えるロングタームサポートについて報告します。

※メディケイド:メディケイド(Medicaid)は、アメリカ合衆国の公的医療保険制度の一つで、低所得者と障害者に給付される。

# 北摂杉の子会のホームページ 更新情報

(平成23年3月～5月)

北摂杉の子会のホームページ（<http://www.suginokokai.com/>）では、様々な法人の活動や情報提供をリアルタイムで掲載しております。今回より、機関誌の紙面でも過去3ヶ月の更新状況をお知らせすることにいたしました。

ホームページでは、機関誌のバックナンバーもご覧いただけます。ご興味のある方は『北摂杉の子会』で検索して、ぜひアクセスしてご覧ください！

| 掲載ページ     | 内 容                                                                                                           |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| トップページ    | 「テミマ」バナー広告掲載                                                                                                  |
| 法人のご案内    | 平成22年度決算書                                                                                                     |
| 各施設のご案内   | ジョブジョイントおおさか掲載                                                                                                |
|           | 自閉症療育センターwill施設見学会のお知らせ                                                                                       |
|           | will パンフレット平成23年度版掲載                                                                                          |
|           | 大阪自閉症支援センター 情報更新                                                                                              |
| 松上利男の一言   | 第48回 萩の杜における実践<br>～ニリエのノーマライゼーションの原理に学ぶ～                                                                      |
|           | 第47回 サービスの質とその課題、そして質の磨き上げを目指して                                                                               |
| お 知 ら せ   | 『TEACCHによる成人期自閉症者への支援』<br>エンパワメント研究所より発行<br>ジョブサイトよど 田端たまみ主任<br>ぷれいす Be 古東千鶴副施設長 執筆                           |
|           | 「障害者虐待防止に向けた調査と指針の作成および虐待防止啓発<br>研修プログラムの開発」<br>平成22年度障害者総合福祉推進事業費補助金事業より出版<br>松上利男 常務理事<br>中山清司 スーパーヴァイザー 執筆 |
|           | 『はじめて働くあなたへーよき支援者を目指しー』<br>財団法人日本知的障害者福祉協会より発行<br>松端克文理事（桃山学院大学准教授）執筆<br>松上利男常務理事 編集                          |
|           | 焼き菓子『はっぴい・ぷれいす Be ガレット』<br>テミル・プロジェクトのインターネット販売サイト（テミマ）<br>「Cafe Be」店頭にて販売開始                                  |
| イベント・講座案内 | 発達障がい療育等支援事業所合同実践報告会                                                                                          |

# 掲示板コーナー

(平成 23 年 3 月から平成 23 年 5 月まで)

## 法人本部総務部掲示板

- |                                                                                                                                        |                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3月 7日 経営会議                                                                                                                             | 15日 運営会議<br>アクトおおさか10周年記念事業の件<br>高槻地区体制整備会議の件<br>「ジョブサイト」よどコロッセ導入支援の事業<br>化の件                                                                      |
| 19日 第3回管理職研鑽会<br>会場 高槻現代劇場 集会室306号<br>サービスにおける価値と心理的価値<br>コミュニケーションについて                                                                | 16日 第1回法人研修<br>会場 高槻現代劇場 集会室305号<br>全体研修 「資格表彰、業務貢献表彰の発表」<br>「事業計画の発表」<br>分科会1 「支援者の基本姿勢」(①初任者)<br>分科会2 「ケアマネージメント」(②中堅)<br>分科会3 「組織マネージメント」(③役職者) |
| 22日 ケアホーム説明会<br>会場 高槻現代劇場 207号室<br>対象 法人家族会会員<br>運営会議<br>東日本大震災の対応の件<br>各部災害対策の件<br>療育支援事業の件                                           | 20日 ケアホーム説明会<br>会場 法人会議室<br>対象 高槻手をつなぐ親の会会員                                                                                                        |
| 23日 総務会議<br>業務ソフト管理の件<br>文書管理規程の件                                                                                                      | 27日 総務会議<br>総務部職員の事業所研修の件<br>請求ソフトの件                                                                                                               |
| 27日 第71回理事会・第40回評議員会<br>会場 生涯学習センター 研修室<br>第1号議案 理事評議員選任の件<br>第2号議案 諸規則・規程類の改正の件<br>第3号議案 平成23年度 事業計画(案)<br>の件<br>第4号議案 平成23年度 予算(案)の件 | 28日 ケアホーム会議<br>近隣住民への説明会の件<br>開発工事の件                                                                                                               |
| 4月 1日 辞令交付<br>本部会議室において、14名の職員に辞令を<br>交付する。                                                                                            | 5月 9日 経営会議                                                                                                                                         |
| 2日 自閉症啓発デー<br>会場 高槻現代劇場 3Fレセプションルーム<br>映画「ぼくはうみがみたくなりました」を上映<br>する。<br>250名参加で、ふれいすBeのガレットも完<br>売する。                                   | 12日 法人監事監査                                                                                                                                         |
| 11日 経営会議                                                                                                                               | 18日 自閉症啓発デー会議                                                                                                                                      |
|                                                                                                                                        | 25日 総務会議<br>時間外労働時間締め日の変更の件<br>時間外労働計算の件                                                                                                           |
|                                                                                                                                        | 27日 運営会議<br>人事の件<br>授産会計の支出科目の件<br>給与体系の件                                                                                                          |

(佐々木寛 記)

## 萩の杜掲示板

- |                            |                                       |
|----------------------------|---------------------------------------|
| 3月 1日 萩の杜会議・給食会議           | 30日 新入職員オリエンテーション                     |
| 2日 施設見学(1名)                |                                       |
| 3日 精神科相談/美化の日(中庭の不燃ごみ片づけ)  | 4月 5日 萩の杜会議・給食会議                      |
| 4日 萩の杜運営会議                 | 7日 精神科相談・萩の杜運営会議/施設見学(1名)             |
| 15日 施設見学(2名)               | 8日 美化の日(館内とベランダの釘打ち)                  |
| 16日 施設見学(1名)               | 11日 ショートステイ会議(ふれいすBeと合同)              |
| 17日 精神科相談・萩の杜運営会議          | 14日 グループリーダー会議・ふれっとリーダー会議<br>(施設見学1名) |
| 19日 ふれっと作品展                | 21日 精神科相談                             |
| 24日 新入職員オリエンテーション・施設見学(3名) | 22日 施設見学(1名)                          |
| 29日 グループリーダー会議・ふれっとリーダー会議  |                                       |



- |     |          |                                          |                       |                                   |
|-----|----------|------------------------------------------|-----------------------|-----------------------------------|
| 24日 | 萩の杜家族会総会 | 12日                                      | 精神科相談・萩の杜運営会議         |                                   |
| 25日 | 安全対策委員会  | 16日                                      | グループリーダー会議・ふれっとリーダー会議 |                                   |
| 26日 | 施設見学(2名) | 19日                                      | 精神科相談                 |                                   |
| 27日 | 萩の杜全体会議  | 20日                                      | 日帰り旅行(六甲山ガーデンテラス)     |                                   |
| 5月  | 6日       | ショートステイ会議(ふれいすBe合同)・<br>美化の日(非常階段の清掃)    | 22日                   | 萩の杜家族会定例会                         |
|     | 9日       | ショートステイ会議(ふれいすBe合同)<br>個別支援計画策定会議(～6月1日) | 23日                   | 実習生受け入れ(1名)                       |
|     | 10日      | 萩の杜会議・給食会議                               | 24日                   | 前期利用者健康診断                         |
|     |          |                                          | 25日                   | 日帰り旅行(神戸海洋博物館・カワサキワールド)<br>(勝部 記) |

## ジョブサイトひむろ掲示板

- |    |     |                                                               |         |                                                                                                   |
|----|-----|---------------------------------------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3月 | 1日  | エアロビクス                                                        | 22日     | そうぞう2①グループレクリエーション(能勢町<br>中川農園いちご狩り)<br>ジョブサイトひむろ会議(ひやりはっと分析、<br>リスクマネジメント等)                      |
|    | 3日  | そうぞう2グループレクリエーション(東映太秦<br>映画村)                                | 26日     | エアロビクス(ゆうあいセンター)                                                                                  |
|    | 4日  | 音楽療法(にこにこ保育園)                                                 | 27日     | プール(ラポール枚方)                                                                                       |
|    | 7日  | エアロビクス                                                        | 28日     | トランポリン(芝生体育館)                                                                                     |
|    | 9日  | 新規利用者3名(高槻支援学校卒)が通所開始                                         | 29日     | 祝日開所日<br>就労グループレクリエーション(今城塚公民館・<br>今城塚古墳公園)                                                       |
|    | 10日 | 陶芸②グループレクリエーション(キッズプラザ<br>大阪・天神橋筋商店街)                         |         | そうぞう1ミニレクリエーション(マクドナルド)<br>※4月見学者 1組3名<br>4月その他来訪者 52名                                            |
|    | 14日 | 新規利用者2名(高槻支援学校卒)が通所開始                                         | 5月3日～5日 | 春季休暇                                                                                              |
|    | 15日 | エアロビクス(ゆうあいセンター)<br>ジョブサイトひむろ勉強会(「萩の杜ふれっとに<br>ついて」木戸主任)       | 6日      | 音楽療法(にこにこ保育園)                                                                                     |
|    | 17日 | 避難誘導訓練・消化訓練                                                   | 9日      | プール(ラポール枚方)                                                                                       |
|    | 18日 | 音楽療法(にこにこ保育園)<br>ジョブサイトひむろ会議(「平成23年度アクショ<br>ンプラン」の検討)         | 10日     | エアロビクス(ゆうあいセンター)                                                                                  |
|    | 21日 | 祝日開所日<br>就労グループレクリエーション(ラウンドワン)                               | 11日     | トランポリン(芝生体育館)                                                                                     |
|    | 24日 | 折りコングループレクリエーション(五月山公園)                                       | 12日     | そうぞう1②グループレクリエーション(高槻<br>フィールドアスレチック)                                                             |
|    | 25日 | 療育グループレクリエーション(選抜高校野球<br>観戦:甲子園球場)                            | 13日     | 折りコングループレクリエーション(おおさか府<br>民牧場)                                                                    |
|    | 28日 | 陶芸グループ①レクリエーション(ゆうあいセン<br>ター調理実習)                             |         | 音楽療法(にこにこ保育園)                                                                                     |
|    | 29日 | エアロビクス<br>※3月見学者 3組8名<br>3月その他来訪者 20名                         | 16日     | プール(ラポール枚方)                                                                                       |
|    |     |                                                               | 17日     | エアロビクス                                                                                            |
|    |     |                                                               | 18日     | トランポリン(芝生体育館)<br>グリーン特別養護老人ホームグループレクリ<br>エーション(鶴橋風月:外食)                                           |
| 4月 | 1日  | 音楽療法(にこにこ保育園)                                                 | 19日     | そうぞう3③グループレクリエーション(五月山<br>動物園)                                                                    |
|    | 5日  | そうぞう1①グループレクリエーション(服部緑<br>地公園)                                | 20日     | 洗濯グループレクリエーション(ひらかたパーク)<br>音楽療法(にこにこ保育園)<br>ジョブサイトひむろ会議<br>(SECOM導入の件、緊急マニュアル更新の件、<br>日帰り旅行進捗状況等) |
|    | 8日  | 音楽療法(にこにこ保育園)                                                 | 21日     | ジョブサイトひむろ利用者健診<br>就労レクリエーション(ふれいすBe、くら寿司)                                                         |
|    | 12日 | エアロビクス                                                        | 23日     | エアロビクス                                                                                            |
|    | 13日 | トランポリン(芝生体育館)                                                 | 24日     | そうぞう2グループレクリエーション(若園バラ<br>公園:墓地公園)                                                                |
|    | 14日 | そうぞう3①グループレクリエーション(嵐山公園)                                      | 25日     | 就労レクリエーション(あくあびあ芥川)                                                                               |
|    | 15日 | 音楽療法(にこにこ保育園)                                                 |         |                                                                                                   |
|    | 16日 | 法人研修                                                          |         |                                                                                                   |
|    | 18日 | エアロビクス                                                        |         |                                                                                                   |
|    | 19日 | 療育②グループレクリエーション(万博記念公園)<br>ジョブサイトひむろ職員勉強会(「職員のモチ<br>ベーション」平野) |         |                                                                                                   |
|    | 20日 | プール(ラポール枚方)                                                   |         |                                                                                                   |
|    | 21日 | トランポリン(芝生体育館)                                                 |         |                                                                                                   |

トランポリン (芝生体育館)  
 26日 陶芸グループ (おおさか府民牧場)  
 27日 音楽療法 (にこにこ保育園)  
 30日 プール (ラポール枚方)  
 31日 エアロビクス  
 ※5月実習生 1名2日  
 5月見学 1組3名  
 5月その他の来訪者 34名

(平野 記)



3月25日 療育グループで甲子園に選抜高校野球の観戦に行きました。

## 発達障害支援部掲示板

### ○大阪自閉症支援センター

保護者研修 実践講座 1回実施 (22年度)  
 フォローアップ講座 1回実施  
 グッズ作り講座 1回実施 (23年度)

#### 和泉市教育委員会

実践報告会 連続講座①  
 巡回相談 (幼稚園1回、小学校1回)

#### 高槻市教育委員会

実践報告会 連続講座① ②  
 巡回相談 (小学校1回)

#### 摂津市教育委員会

巡回相談 (幼稚園1回)

#### 豊能町教育委員会

実践報告会 巡回相談 (小学校2回)

#### 講師派遣

社会福祉法人ハートフル大東 豊中保健所  
 NPO法人発達障害を持つ大人の会  
 生活支援相談室しなが  
 吹田市青少年活動サポートプラザ  
 鶴見区保護司会  
 広島市西部こども療育センター  
 株式会社FVP  
 大阪府立阿武野高校

大阪府委託研修 (大阪府発達障がい指導員等養成研修事業)

指導員・心理士研修 第2回目 3月4日実施

### ○アクトおおさか

3月 2日 大阪府発達障害団体ネットワーク運営委員会  
 次年度事業計画  
 9日 大阪府成人期発達障がい者支援プログラム普及促進事業実践報告会  
 14日 アクトおおさか成人期家族グループ  
 18日 大阪府発達障がい者支援体制整備検討委員会出席  
 24日 福祉教育連携事業移行支援モデル事業実践報告会 (守口支援学校)  
 4月 14日 福祉教育連携事業移行支援モデル事業巡回相談 (守口支援学校)  
 22日 発達障害者支援センター全国連絡協議会役員会出席  
 5月 27日 大阪府発達障害団体ネットワーク平成23年度第1回ネットワーク会・総会  
 30日 アクトおおさか成人期家族学習会  
 「発達障がいの特性の理解」

(新澤 記)

## 発達障害児療育支援部掲示板

### ○児童デイサービスセンター an

- 3月 4日 保護者研修実践A  
 11日 保護者研修実践B  
 14日～22日 終了面談  
 19日 部内職員合同研修「たんぼぼ会」  
 23日 平成23年新規療育児契約会  
 24日 療育終了  
 4月 4日 療育開始(継続児)  
 11日 平成23年度新規療育児検査開始  
 19日 部内職員合同研修「たんぼぼ会」  
 27日 平成23年度新規療育児療育日程表発送  
 5月9日～17日 新規児検査報告面談  
 20日 保護者研修 入門-1  
 27日 保護者研修 実践-1

### ○自閉症療育センター will

- 3月 7日 保護者研修A  
 14日 保護者研修B  
 13日 終了面談  
 22日 平成23年度療育受理者決定  
 22日 平成23年度受理決定通知発送  
 4月 1日 平成23年度療育児発達検査・面談開始  
 ～5月31日  
 13日 平成23年度受理決定者説明会

- 28日 平成23年度療育日程表発送  
 5月 16日 療育OB向け相談開始  
 18日 保護者研修A  
 19日 平成23年度利用者契約会  
 25日 保護者研修B  
 25日 平成23年度利用者契約会  
 26日 終了保護者有志座談会

### ○自閉症療育センター Link

- 3月 3日 平成21年度療育終了保護者(実践・交流会)  
 10日 保護者研修A  
 17日 保護者研修B  
 18日 平成22年度療育終了  
 19日 部内職員合同研修「たんぼぼ会」  
 22日 平成23年度療育受理者決定  
 23日 平成23年度受理決定通知発送  
 4月 1日 平成23年度療育児発達検査・面談開始  
 ～5月31日  
 14日 平成23年度受理決定者説明会  
 28日 平成23年度療育日程表発送  
 5月 19日 保護者研修A/平成23年度利用者契約会  
 26日 保護者研修B  
 25日 平成23年度利用者契約会

(谷岡 記)

## ジョブサイトよど掲示板

- 3月 1日 避難訓練  
 2日 法人事業所見学(萩の杜、ふれっと、ひむろ、ふれいすBe)  
 8日 エアロビクス(生活介護)  
 10日 淀川区自立支援協議会定例会  
 11日 よど運営会議/生活介護会議/十三地区等管理職会議  
 14日 支援員会議  
 16日 豊中支援学校 学校協議会(佐々木) /給食会議  
 22日 エアロビクス(生活介護) /支援員会議  
 25日 よど運営会議/生活介護会議  
 26日 土曜開所日(神戸花鳥園)  
 28日 施設見学会(13名) /支援員会議  
 4月 4日 十三地区等管理職会議  
 5日 エアロビクス(生活介護)  
 8日 よど・JJ(ジョブジョイントおおさか) 運営会議/グループリーダー会議  
 19日 エアロビクス(生活介護)  
 20日 よど・JJ(ジョブジョイントおおさか) 運営会議/グループリーダー会議

- 23日 土曜開所日(ボーリング)  
 25日 支援員会議  
 5月 6日 よど・JJ(ジョブジョイントおおさか) 運営会議/グループリーダー会議  
 10日 エアロビクス(生活介護)  
 12日 淀川区自立支援協議会定例会  
 16日 十三地区管理職会議  
 18日 よど・JJ(ジョブジョイントおおさか) 運営会議/グループリーダー会議  
 19日 支援員会議  
 21日 土曜開所日(水道記念館)  
 24日 エアロビクス(生活介護) /スタッフ情報交換会  
 26日 歯石除去治療  
 27日 5階①グループレクリエーション(大阪市交通科学博物館)  
 30日 施設見学会(6名)  
 31日 5階②グループレクリエーション(大阪市交通科学博物館)

(佐々木祐 記)



## ぷれいす Be 掲示板

- 3月 4月から新規利用を開始されるご利用者の方々と契約面談実施  
3月下旬より、製菓(はっぴいぷれいす Be ガレット)の販売を  
Cafe Be および Web ショップ(テミマ) で開始  
前施設長の水藤昌彦が3月末で退職  
(山口県立大学社会福祉学部社会福祉学科へ准教授として着任)  
3月の見学: 3件
- 4月 2日 カフェコンサート開催  
高槻現代劇場で開催された自閉症啓発デーにて、ガレットの出張販売実施  
23日 第2回ありがとう祭り実施(雨天にも関わらず、約300名が来場)
- 支援学校卒業生8名が通所開始  
新施設長として、萩の杜前施設長の下裕幸が着任  
新卒採用として新規正職員1名が勤務開始  
4月の見学: 5件
- 5月 21日 土曜開所(チームごとに、趣向を凝らしたプログラムを実施)  
24日 朝日新聞朝刊大阪版に、Cafe Be が紹介される  
24日~26日 社会福祉法人今川学園(大和川園)よりスタッフ実習3名  
5月の見学: 3件
- (下 記)



5月20日、利用者さん5名で近所の「いましろ大王の杜」へ出かけました。普段カフェで食べているランチを今回はお弁当にいただき、芝生の上での食事を楽しみました。当日は天気も良く、普段から散歩等で出かけている場所ですが、お弁当を持っていくことでピクニックのような感覚で楽しめました。食後は資料館を見学するグループと公園で遊ぶグループに分かれ、それぞれの時間を過ごしました。



5月21日、自立・就労チームのメンバーで今年1年間の土曜プログラムの内容を話し合ってお考えました。司会や書記も利用者さんが担当し、活発に意見や希望が出ていました。たくさん出た意見を分類し、投票の結果、今後の土曜プログラムは以下の通り決定しました。

7月「ボーリング&カラオケ」 10月「遊園地」  
12月「クリスマスパーティー」 1月「餅つき」

これらのプログラムについても利用者さんが担当し、実行していくこととします。また、土曜プログラムの名称についても話し合い、「Be ホップ」と決定しました。

## ジョブジョイントおおさか掲示板

- 4月 4日 ジョブジョイントおおさか開所  
13日 ジョブジョイント会議  
20日 ジョブジョイント会議  
22・25日 新規利用者実習1名  
23日 土曜開所日「歓迎会」を開催  
27日 ジョブジョイント会議
- 5月 9日 新規利用者2名が利用開始  
11日 ジョブジョイント会議  
就労戦略/プログラム調整会議  
18日 ジョブジョイント会議  
就労戦略/プログラム調整会議  
ジョブジョイント職員研修  
(スーパーバイザー中山清司氏)

20日 会社見学会 シャープ特選工業株式会社訪問  
 20・24日 新規利用者実習1名  
 21日 土曜開所日「土曜クラブ」(運動クラブ)開催

25日 ジョブジョイント会議  
 就労戦略/プログラム調整会議  
 30日 施設見学会

(高橋 記)

## 萩の杜家族会掲示板

|        |                                                                         |                                                                            |
|--------|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 3月 6日  | 定例会<br>理事長より施設長交代のお知らせ<br>下施設長から勝部施設長へ<br>4月からの萩の杜新体制発表<br>家族会の活動方針について | 新年度事業計画、予算計画<br>東日本大震災義援金募集、理事長挨拶、<br>勝部新施設長挨拶<br>新入職員紹介:松本浩典スタッフ・関 美佑スタッフ |
| 6日     | 役員会<br>新年度役員候補の選定                                                       | 24日 カトリック教会にて花の販売                                                          |
| 11日    | イオンのイエローレシートキャンペーンに参加                                                   | 25日 安全対策委員会<br>ヒヤリ、ハット報告4件<br>事故報告6件について<br>誤薬の対策について討議                    |
| 15日    | ぶれいすBe家族会の御好意による成年後見制度勉強会に参加                                            | 27日 広報部:機関紙45号発送協力                                                         |
| 20日    | クロスカントリーバザーに出店                                                          | 28日 サークル萩開催 東日本大震災義援金募集                                                    |
| 21日    | 茨木光の教会バザーに出店                                                            |                                                                            |
| 24日    | 4家族会会長懇談会<br>利用者の仕事とその工賃について                                            | 5月 11日 イオンのイエローレシートキャンペーンに参加                                               |
| 27日    | サークル萩開催<br>手作り品の作成と情報交換会                                                | 22日 定例会<br>安全対策委員会報告<br>傷害保険加入促進<br>東日本大震災義援金募集<br>勉強会テーマの検討 他             |
| 27日    | カトリック教会にて花の販売                                                           | カトリック教会にて花の販売                                                              |
| 4月 11日 | イオンのイエローレシートキャンペーン贈呈式に出席                                                | 25日 4家族会会長懇談会<br>防災、危機管理について                                               |
| 15~16日 | ふくろうの森バザーに出店                                                            | 26日 サークル萩開催 東日本大震災義援金募集                                                    |
| 24日    | 定期総会開催<br>昨年度事業報告<br>会計報告、会計監査報告<br>新年度役員選出                             | (植松 記)                                                                     |

## ジョブサイトひむろ家族会掲示板

|       |                                                                                                                                                             |                                                                                                                                            |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3月 7日 | 役員会(ぶれいすBeにて開催)<br>1. 総会資料作成<br>2. 役員交代<br>3月22日より引継ぎ開始<br>4月4日総会にて承認                                                                                       | 状14名 欠席1名)<br>平成22年度事業報告<br>平成22年度決算報告及び会計監査報告<br>平成23年度事業計画案 承認<br>平成23年度予算計画 承認                                                          |
| 22日   | 役員会(法人本部で開催)<br>1. 役員引継ぎ<br>2. 新旧役員懇親会を市役所15階「にんにん」にて開催<br>旧役員 会長 豊澤、副会長 三宅、<br>中川 会計 沖本<br>事務局 永田、山田、平原<br>新役員 副会長 林(三宅後任)<br>事務局 妹尾(永田後任)<br>会計監査 明定(梁後任) | 平成23年度役員及び会計監査・参与選任の件<br>新役員<br>会長 豊澤 副会長 中川・林 会計 沖本<br>事務局 山田・平原・妹尾 会計監査 明定<br>参与は松上常務理事、平野施設長の承認を得る<br>事務量増加に伴う事務局1名追加を総会の承認<br>を得て選任作業へ |
| 23日   | ケアホーム説明会<br>JSひむろより入居希望の18家族出席                                                                                                                              | 23日 ぶれいすBe家族会総会(豊澤会長 出席)                                                                                                                   |
| 27日   | 法人評議員会 豊澤会長出席                                                                                                                                               | 24日 萩の杜家族会総会(豊澤会長 出席)                                                                                                                      |
| 4月 4日 | 総会開催<br>(出席40名 家族出席3名 法人6名 委任)                                                                                                                              | 27日 よど家族会総会(豊澤会長 出席)                                                                                                                       |
|       |                                                                                                                                                             | 28日 役員会開催<br>1. 本年度予定の策定<br>2. 会費振込先変更について<br>3. 義援金収集状況報告<br>4. 連絡網改定                                                                     |

5. 事務局増員について
6. 22年度最終会計報告
7. 臨時総会開催について
8. 大規模震災等の対応について
9. 次期目標にひむろの新設移設を盛り込むことの検討

- 5月 24日 会計打ち合わせ会開催  
 家族会会費の振込先変更について意見交換  
 (法人より佐々木部長 結城部長 細川さん、家族会より沖本会計、豊澤会長 出席)
- 25日 家族会会長懇親会(豊澤会長 出席)  
 安全対策について意見交換
- 26日 第1回定例会開催  
 (総員55名 39名出席 16名欠席 平野施設長 豊澤会長出席)
1. 今年度事業計画詳細報告
    - 役員会 4月28日、6月、8月、11月、1月、3月開催予定
    - 定例会 5月26日、9月(バザー主体) 12月、2月(役員改選主体)

- 総会 6月28日(臨時家族会結成10周年を終えて)
2. 会費振込先変更  
 10月より従来ジョブサイトひむろに会費、バス代、利用料、食費等一括振込みしていたものを家族会口座に直接振込みとする
  3. 義援金収集報告義援金報告  
 213口 106,500円を本部佐々木部長に手交
  4. 新連絡網配布
  5. 事務局増員について 瀬戸さんの選任を報告
  6. 22年度最終会計報告
  7. 臨時総会開催について  
 6月28日にひむろ家族会設立10周年を基軸として開催の報告
  8. 大規模震災等の対応について  
 マニュアルの希望者への配布
  9. JSひむろ報告 平野施設長
- 29日 法人第41回評議員会(豊澤会長 出席)
- 30日 役員会開催 家族会設立10周年懇親会打ち合わせ (豊澤 記)

## 第5回 ジョブサイトひむろ 父親会

- 開催日時 平成 23年2月20日(日) 15時~19時
- 場 所 第1部 高槻現代劇場 第2部 がんこ高槻店
- 次 第1部 15時~16時30分
- 当法人 中村理事長より挨拶
- 講演会  
 「高槻市の福祉行政について」  
 講師 高槻市福祉部障害福祉課 白本主査 関本副主幹
- 第2部 懇親会  
 当法人 松上常務理事より乾杯

出席者(敬称略)

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| 父親会    | 東 沖本 垣瑞 加藤 久慈          |
|        | 佐藤 高原 登間佐 豊澤           |
|        | 永田 藤澤 三宅               |
| 高槻市    | 白本 関本                  |
| 法人本部   | 中村 松上                  |
| JSひむろ  | 平野 森田                  |
| 萩の杜    | 植松                     |
| ぶれいすBe | 本城 斉藤 (以上21名参加)        |
|        | (懇親会は白本 関本 佐藤 本城 斉藤欠席) |

講演会は、障害者福祉のあらまし、サービス事業、他の市内施設、自立支援法等、我々が抱える諸問題について分かりやすく、資料も取り揃えた内容に出席者一同理解をするとともに高槻市の福祉部窓口をもっと活用するようにという

説明に、今迄とは違った印象を受けました。父親一同、子供たちのことを何とかしなければと思いつつも窓口との折衝は母親任せという人も多く、市職員の方とのふれあいはそれなりの成果があったのではないかと考えております。

懇親会は父親のもっとも得意な分野であり大いに話が弾み、今後もっと多くのお父さん方と話し合いたいという希望が多くありました。これからお互いの理解を深めるために愛好者の多いゴルフについて話題が盛り上がり、早急にコンペを開催してはという意見もありました。世話人として企画してみようと思っております。是非ご協力とご期待を…。

(文責 豊澤)





## ジョブサイトよど家族会掲示板

- |       |                                                                                         |        |                                                                                 |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 3月 1日 | オアシス役員会で100円喫茶実施                                                                        | 13日    | 十三市に参加                                                                          |
| 6日    | オアシスサロンで100円喫茶実施<br>家族会役員会開催 100円喫茶実施                                                   | 24日    | 萩の杜家族会23年度総会に出席(会長)                                                             |
| 13日   | 十三市に参加                                                                                  | 27日    | 平成23年度家族会総会開催 会員30人参加<br>中村理事長 松上常務理事兼施設長<br>佐々木副施設長 高橋副理事長<br>ジョブサイトひむろ家族会豊澤会長 |
| 14日   | 勉強会 大阪府発達障害者の状況<br>講師 大阪府発達障がい支援センター長<br>新澤伸子氏<br>3月定例会開催 会員22名<br>松上常務理事兼施設長 佐々木副施設長出席 |        | ぶれいすBe 家族会本城会長 オアシス村井<br>副会長出席<br>懇親会がんこ十三本店で開催 25名参加                           |
| 24日   | 法人家族会会長懇談会参加                                                                            |        |                                                                                 |
| 28日   | 法人 理事評議員会に出席(会長)                                                                        |        |                                                                                 |
| 30日   | 家族会交流会をプラザおおさかで開催 家族<br>会12名<br>松上常務理事兼施設長 佐々木副施設長<br>高橋副施設長<br>支援員10名出席                | 5月 13日 | 十三市に参加                                                                          |
|       |                                                                                         | 16日    | オアシスサロンで100円喫茶実施<br>家族会役員会開催 100円喫茶実施                                           |
| 4月 4日 | 家族会役員会開催 100円喫茶実施                                                                       | 24日    | オアシス役員会で100円喫茶実施                                                                |
| 10日   | オアシス役員会で100円喫茶実施                                                                        | 25日    | 法人家族会会長懇談会参加                                                                    |
| 11日   | オアシスサロンで100円喫茶実施                                                                        | 27日    | 大阪府発達障がい児者団体ネットワーク会総会<br>参加(会長・役員)                                              |
|       |                                                                                         | 29日    | 法人理事評議員会に出席(会長)                                                                 |
- (福田 記)

## ぶれいすBe家族会掲示板

- |       |                                                                                                                                  |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3月 3日 | 第1期 第12回役員会(場所:ぶれいすBe<br>会議室)<br>成年後見制度講座の準備、役割分担等につ<br>いて<br>定期総会に関すること<br>ぶれいすBeより<br>その他                                      | 23日    | 第2期 平成23年度 定期総会<br>(場所:ぶれいすBeアクティビティルーム3)<br>出席者数:28家族、委任状17家族<br>全議案、全会一致にて承認<br>平成23年度法人基本方針<br>中村節史 理事長 挨拶<br>松上利男 常務理事<br>植松芳哲 萩の杜家族会会長<br>豊澤進 ジョブサイトひむろ家族会会長<br>施設方針 下裕幸施設長<br>※法人全体の活動の一環としての「東日本<br>大震災に伴う義援金募集のお願い」を、ぶ<br>れいすBe家族会でも全会員に向けてお願<br>いした(義援金の受付期間を5月31日まで) |
| 15日   | 成年後見制度講座<br>場所:カフェBe<br>参加者:ぶれいすBe家族会 27名<br>萩の杜家族会 18名<br>「成年後見等について」講師 ふくろう<br>法律事務所 松宮良典弁護士<br>※今回はじめて萩の杜家族会の皆様と一緒<br>に勉強会を開催 | 24日    | 萩の杜家族会定期総会(本城会長出席)                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 23日   | 北摂杉の子会本部主催の「ケアホーム説明会」<br>に出席(場所:現代劇場)                                                                                            | 27日    | ジョブサイトよど家族会定期総会(本城会長出席)                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 24日   | 家族会会長懇談会(本城会長出席)                                                                                                                 | 5月 12日 | 第2期 第1回役員会(場所:ぶれいすBe会議室)<br>総会議事録の確認<br>その他(上半期の活動についての打ち合わせ・<br>ぶれいすBeよりの報告)                                                                                                                                                                                                  |
| 27日   | 北摂杉の子会評議員会(本城会長出席)                                                                                                               |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 4月 4日 | ジョブサイトひむろ家族会定期総会(本城会長出席)                                                                                                         | 25日    | 家族会会長懇談会出席(本城会長出席)                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 7日    | 総会準備のための役員会(場所:ぶれいすBe会議室)                                                                                                        |        | (本城 記)                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 18日   | 総会準備のための役員会(場所:ぶれいすBe会議室)                                                                                                        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                |

## 大阪自閉症支援センターを発展させる会 オアシス掲示板

|        |                          |        |                                |
|--------|--------------------------|--------|--------------------------------|
| 3月 1日  | 3月度役員会                   | 5月 16日 | オアシス・サロン                       |
| 2日     | 大阪府発達障がい団体ネットワーク会（副会長参加） | 24日    | 5月度役員会                         |
| 7日     | オアシス・サロン                 | 27日    | 大阪府発達障がい団体ネットワーク会総会<br>（副会長参加） |
| 4月 10日 | 4月度役員会                   | 29日    | 北摂杉の子会理事評議会（相談役参加）<br>（前野 記）   |
| 11日    | オアシス・サロン                 |        |                                |

## 北摂杉の子会後援会掲示板

### <近況報告>

本会の活動に対し、萩の杜、ジョブサイトひむろ、ジョブサイトよど、ふれいすBeの家族会を含む多くの方々のご支援をいただき、まことにありがとうございます。今後ともより一層のご協力をよろしくお願い申し上げます。

### (会員数)

3月

個人会員 539名  
団体会員 12団体 合計 551名／団体  
寄付：3件

4月

4月1日に退会希望者等を整理  
結果：2011年度の個人会員 465名  
団体会員 8団体 合わせて473名／団体

### 4/30付けの会員数

個人会員 472名  
団体会員 8団体 合計 480名／団体  
寄付 2件

5月

個人会員 494名  
団体会員 10団体 合計 504名／団体  
寄付 8件

### <連絡事項>

4月1日

監査役の柏原紀男氏（萩の杜家族会）が退任され、後任として永田啓子氏（ひむろ家族会）が就任されました

4月28日

監査役による会計監査を受け、会計が適正に運用されていることが確認されました

（棚山 記）



□法人へのご寄付に感謝いたします。(2011年3月1日～2011年5月31日)

久保いずみ 寺田幸人 武富圭祐 宮階康彦 竹本一哉 入江恵夫 木村弘信 大東勇 河端良一 大阪自閉症支援センターを發展させる会オアシス 中林明則 川浪スエ子 沢田隆生 株式会社クリエイティブランニング吉本英二 三輪昭夫

□後援会入会と会費納入に感謝いたします。(2011年3月16日～2011年5月26日)

山口 博 山口秀子 塩野高志 唐木崇行 古川幸恵 西田源太郎 金谷 健 平野千鶴子 竹本一哉 宮階康彦 東 敬司 太田 実 太田典子 加藤 浩 豊澤 進 中川千恵 西原圭一 西原香織 西原尚史 西原律子 新田利秀 本田千秋 森 正輝 森 泰雄 森 洋見 榎本貴夫 出口幸平 池田美保子 新開健治 田口道代 山尾 崇 山尾郁保 山尾壮志 山尾朝子 吉田勢蔵 安部勢津子 安部美和 沖本 大 沖本公郎 沖本卓郎 沖本美公子 高原加代子 高原正義 高原由江 谷川百合 鶴野隆浩 濱田誠治 平田 実 平田登代子 松本範雄 山内千鶴子 山田信子 山根生江 山根裕史 朝倉千涼 安部匠真 安部晶巳 安部文博 荒川 睦 和泉和子 岩井光男 菅 恒子 木村恵美子 キンキ寝具株式会社 嶋田輝美 富田カズミ 長嶺真佐子 蓮池 學 藤田晴美 本田成美 前田直俊 松浦好子 山里将夫 吉田利幸 渡辺洋子 結城越代 窪田富佐子 高島鴻志 高橋協高 櫻さつき会 小寺雅子 佐々木サツキ 高島美津子 竹内東洋秀 中西 弘 中村 潤 中村四葉 西坂徹雄 畑中 剛 林 智恵 廣瀬健三 藤本次郎 松井 潔 村山宣明 山下 学 稲田聖子 野口里子 野口良三 平井雅子 蛭 豊 甲斐田美智子 具志堅 進 具志堅郁子 黒澤和子 近藤 勝 佐々木久美子 志賀亞之 新川 彰 新谷 敦 諏訪壮太 竹内知子 株式会社二井清治建築研究所 山口文子 山口賢治 米田たか 小西弘泰 小林善浩 関 喜子 関 正弘 真野利之 山里文男 北爪紀子 北爪敏雄 北爪隆子 自閉症のバリアフリーを考える親の会はぐくみ 大久保尚武 株式会社東テスティバル 金子京子 紙 和子 篤田晴子 登間佐孝男 馬場広充 平林征男 真鍋宣子 上里浩子 池下貞子 井桁友紀枝 井上誠子 今井広文 今中貴子 今村一二三 今村圭子 今村誠吾 今村聡之 今村暢也 垣本寿也子 北村久美子 沢田隆夫 強田純子 野口みち子 八里さだ 藤岡 宏 藤岡紀子 池田 寛 入江誠司 平瀬武明 福島 豊 阿部倫子 沖田正治 石前浩之 高宮郁子 岩成由佳子 笠原隆之助 梶谷みち枝 柄須賀智子 田口恵美子 田口勝重 福田江里子 福田節子 松岡洋市 沢田幸子 沢田良造 林 堅一 久常和子 山口重雄 小野明子 甲木 翠 甲木和子 田寺雅幸 田寺文子 溝江ハルヨ

□後援会へのご寄付に感謝いたします。(2011年3月16日～2011年5月12日)

小川祥子 吉田美容室 川合定雄 棚山薫晴 梶井英二 長良恭行 志賀亞之 竹内知子 新川 淳 増田桂子 ボランティアグループかたつむり 蛭 亨

□家族会へのご寄付に感謝いたします。(2011年3月1日～2011年5月31日)

北畑 植松芳哲 本田英世 サンクス高槻富田町店 出口幸平 田口恵美子

□物品のご提供に感謝いたします。(2011年3月1日～2011年5月31日)

鶴谷 横田 松尾 中津川 柄須賀 不二園芸 岡田 須佐美 中出 小原 西脇 新田耕平

□ボランティアに感謝いたします。(2011年3月1日～2011年5月31日)

前田龍秀 草刈茂代 山田雅敏 西本 愛 坂井 佐々木 畠山あすか

(敬称略 順不同)

## 寄付と後援会入会のお願い

社会福祉法人「北摂杉の子会」後援会の趣旨に賛同され、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。寄付金と後援会費は法人を支援するための資金とさせていただきます。お振込みは右記口座までお願いいたします。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

記

1. 寄付金(注)
2. 個人会員 年間一口 2,000円
3. 団体会員 年間一口 10,000円

郵便振込口座北摂杉の子会  
00920-8-90859

(注) 任意団体である後援会の領収書では確定申告の際に寄付金控除を受けることは出来ませんので、寄付金控除の出来る領収書をご希望の方は法人の下記口座にお振込み願います。

銀行名：三菱東京UFJ銀行 口座名：社会福祉法人北摂杉の子会 理事 中村節史 口座番号：5085555

□ 社会福祉法人北摂杉の子会法人本部事務所

〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-6 奥野ビル402  
TEL (072) 662-8133 FAX (072) 662-8155  
[E-Mail] info@suginokokai.com  
[URL] http://www.suginokokai.com

□ 知的障害者生活施設萩の杜

〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1  
TEL (072) 699-0099 FAX (072) 699-0130  
[E-Mail] haginomori@suginokokai.com

□ 萩の杜ショートステイセンターふれす

〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1  
TEL (072) 699-0844 FAX (072) 699-0130  
[E-Mail] breath@suginokokai.com

□ ケアホームとんだ

〒569-0814 高槻市富田町5-13-14101号室

□ ケアホームみやた

〒569-1142 高槻市宮田町3-4-1105号室

□ ジョブサイトひむろ

(就労移行支援・生活介護・就労継続支援B型)  
〒569-1141 高槻市氷室町1丁目14-27  
TEL & FAX (072) 697-2234  
[E-Mail] himuro@suginokokai.com

□ 高槻地域生活総合支援センターふれいす Be

〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号  
TEL (072) 681-4700 FAX (072) 681-4900  
[E-Mail] placebe@suginokokai.com

■ 生活支援センターあんだんて

〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号  
TEL (072) 681-4755 FAX (072) 681-4900  
[E-Mail] andante@suginokokai.com

□ 高槻障害者地域移行支援センターだ・かーぼ

〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号  
TEL (072) 681-4755 FAX (072) 681-4900  
[E-Mail] da-capo@suginokokai.com

■ 大阪府発達障がい者支援センターアクトおおさか

〒532-0023 大阪市淀川区十三東3丁目18-12 イトウビル1F  
TEL (06) 6100-3003 FAX (06) 6100-3004  
[E-Mail] act-osaka@suginokokai.com

□ 自閉症療育センター will

〒569-0077 高槻市野見町3-14 第2高谷ビル2F  
TEL (072) 662-0100 FAX (072) 662-0056  
[E-Mail] will@suginokokai.com

□ 自閉症療育センター Link

〒573-0032 枚方市岡東町24-10 アイエス枚方ビル3階  
TEL (072) 841-2411 FAX (072) 841-2412  
[E-Mail] link@suginokokai.com

□ ジョブサイトよど (生活介護・就労継続支援B型)

〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号  
TEL (06) 6838-7007 FAX (06) 6838-7015  
[E-Mail] yodo@suginokokai.com

□ ジョブジョイントおおさか (就労移行支援・自立訓練)

〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目9-8 十三東ビル2F  
TEL (06) 6100-0150 FAX (06) 6100-0150  
[E-Mail] jj@suginokokai.com

□ 大阪自閉症支援センター

〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号  
TEL & FAX (06) 6100-0282  
[E-Mail] o-center@suginokokai.com  
[URL] http://oasc.jp

□ 児童デイサービスセンター an

〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号  
TEL (06) 6838-8990 FAX (06) 6838-7015  
[E-Mail] an@suginokokai.com [URL] http://oasc.jp

※■は行政よりの委託事業

発行人 社会福祉法人北摂杉の子会 理事長 中村節史 発行所 北摂杉の子会 住所 大阪府高槻市大字萩谷14番地1  
発行日 2011年7月10日 定価 100円